新京日日新聞
夕刊
六月十五日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

數千の支那軍 濁水に呑まる！

今や自ら峻嚴なる天罰下る

【開封十五日發國通】支那軍の黃河堤防破壞による大洪水のため鄭州東南方の敗殘兵數千名は、全く孤島に置去りにされた狀態でひしひしと迫る濁水より逃れんと右往左往してゐるが、大部分は水魔の餌食となりつゝある、かくて無辜の良民數十萬を塗炭の苦しみの中に陥れた支那軍は、今や自ら峻嚴なる天罰を受けたものといへやう

黃河の濁水は上流から流れるばかりではなく、下流からも還流する有樣で、忽ち決潰口は百五十米餘りに擴大するに至つた、目下水速は一米二十程度で中牟附近に於て水深四米に達し、わが軍は作業部隊を以て應急措置を講じつゝあるも水勢强大にして既に人力を以ては喰止めること困難とさへなつてゐる、ことに京水鎮方面の決潰場所は敵陣中にあるため修復不可能で濁水は滔々と河南平野に殺到、水中に溺れて救ひを求めるもの充滿し阿鼻叫喚はこの世の地獄を現出してゐる、わが軍は支那軍の暴狀にいたく憤激、罹災民の救助に必死の努力をなしてゐるが、自國の國土を荒廢に歸し自國人民を大量的に殺戮するも顧みぬ

行爲

は天人ともに容さゞる所で、この暴擧によつて京水鎮、鄭州間支那軍陣地を水浸しとなり支那軍自身に多數の溺死者を出してゐることは正に天罰とも云ふべく、河南平野には支那軍の暴狀を呪ふ怨嗟の聲が充滿してゐる

堤防決潰に外人側憤激

【開封十五日發國通】開封城内に居住する八十餘名の外人は今次の支那軍黃河堤防破壞を神の命に背く行爲なりと極度に憤慨し城外居住の外人と協力し救護班を組織、避難民の救助手當等に活躍してゐる、なほ皇軍の果敢な避難民救助作業 堤防修理は賞讃の的となつてゐる

黃河堤防の破壞で 犧牲の良民十萬

暴狀を呪ふ怨嗟の聲充滿

【…京十四日發國通】鄭州附近防備に死物狂ひの敵軍は遂に京水鎮、滿灘、三劉寨の三地點に於て黃河堤防を

破壞

ために增水期の濁流は滔々として賈魯河沿ひに氾濫、住民の溺死する者數知れず、既に十數萬の農民は哀れ果なくその犧牲となつたと言はれる、この神人ともに容さゞる暴擧は敗殘によつて捨鉢になつた中央直系軍によつて組織的に行はれ、幅廿米、深さ十五米、堤防破壞が十數ケ所に亘つて行はれたゝめ、落差の緩慢な

皇帝陛下、各省長に 單獨拜謁を賜ふ

各省長植田軍司令官に挨拶

祿奉天省長以下の全國十二省長、興安四省長並に于新京特別市長、于警察總監の省長會議出席者は十五日午前九時廿分關東軍司令部に植田軍司令官大使を訪問挨拶を述べた後種々質問に答へ地方政情につき懇談をなし同十時辭去した

□

司令官大使訪問後祿奉天省長以下十二省長、興安四省長並に于新京特別市長、于警察總監は午前十時卅分宮内府に參内、勤民殿において張國務總理大臣、熙宮内府大臣、張侍從武官長、星野總務長官、御影池内務局長官等侍立の下に皇帝陛下に單獨拜謁を賜ひ、各所管政務につき御下問に奉答した、この省長の政務奏上はこれまで前例なきことで皇帝陛下の御政務御精勵の程も拜察され各省長は恐懼感激した、尚一同は正午賜餐の光榮に浴した後宮中を退下したが午後二時より國務總理官邸における星野長官主催の座談會に臨んだ

安慶陷落を契機に 漢口攻略第二次作戰へ

敵の士氣愈よ銷沈

【南京十五日發國通】三晝夜にわたる激戰の後舒城南方高地において敵主力を擊破した○○部隊主力は

敗敵

を逐うて十三日桐城を屠り早くも十四日には日章旗既に翻へる安慶城を遙かに望みつゝ○○に肉薄、他方海軍江上部隊の一部は安慶を通過して上流へ遡江進擊を續行しつゝあり茲に漢口攻略第二次作戰は着々進行してゐる、漢口防衞の第一線安慶が極めて短時日の間に多大の犧牲を拂つて陷落したことは敵軍の士氣に非常な影響を與へた、而も廬州、蕪湖、安慶の三角地區が占領された結果揚子江を挾んで左右に展開し、東部戰線の兵力の右翼轉用は不可能となり六安、商城附近に集結した李宗仁麾下の廣西軍主力はその右翼の缺陷を暴露し陣地の維持困難となる等漢口防衞の第一線は安慶陷落を契機として逐次崩壞の傾向が濃厚となつて來た、之等支那軍の被つた痛手はすべてわが軍に有利な進擊要素を提供する結果となり北部戰線における北方軍の京漢線進擊に伴ひ漢口防備の安全感は一時に失はれるに至つた、なほまた安慶陷落の破綻は直接武漢三鎮に波及し精神的に甚大なる惡影響を及ぼしてゐる、即ち徐州會戰の失敗安慶の陷落等漢口の周邊には日本軍の脅威が逐次迫り來つた爲め漢口の人心はために平靜を失ひ事變直後の南京よりも更に大きな不安と

恐怖

に包まれてゐる而も南北戰線附近よりの避難民の殺到、戰傷兵後送と敗殘兵の横行等により漢口市内は名狀すべからざる混亂に陷り、當局が彈壓手段による取締方法も效を奏さず陷落前夜の悲壯な空氣を漂はしてゐると傳へられる

蒙疆七百萬民衆に 鹽を無償で配給

皇軍の溫情に住民感泣

【張家口十四日發國通】蒙疆聯合委員會は鹽の缺乏に惱む管下各自治政府の住民に、蒙古約八百五十トン、察南六百トン、晉北七百トンの割合で鹽を無償で配給することゝなつた、右は○○部隊長の溫い心より出たもので、かねてより蒙疆一帶の食鹽は大部分寧夏鹽の輸入によつてゐたが、昨年度の著しい減産、事變による輸送困難等により蒙疆七百萬民衆は鹽飢饉に陷る實情にある、これを耳にした○○部隊長は直ちに係官を天津に派遣し長蘆鹽の購入にあたらしめた上、目下張家口に向け輸入中であり、すでに二百五十トンは輸送完了して配給を開始することゝなり、かゝる皇軍の仁慈に對して住民は隨喜の涙で配給の日を待つてゐる

皇軍良民と協力

黃河堤防の修復に決死的作業

＝軍當局談を發表＝

【北京十四日發國通】十四日午後五時軍當局談

連戰連敗殊に徐州會戰の大敗以來皇軍無敵の威力に慴伏し既に戰捷の望みを喪へる黨軍は實力を以てしては我軍破竹の進擊を阻止し得ざるを悟り卑怯にも鄭州北方の京水鎮附近及び中牟西北方の蒲灘、三劉寨附近の各堤防を決潰せしめたるを以て目下增水中の河水は附近一帶に氾濫し沿岸の住民は長年住み慣れし家屋を奪はれ粒々丹精した田畑を浸されたるのみならず更に生命の危險にも曝されてゐるわが軍はこの恐るべき事實を防止するため新たに作業部隊を急派して附近住民と協力し破壞個所の修復に努めつゝあるが、支那軍は盛んにこれに對し妨害し來るを以てわが作業部隊はこれを排除しつゝ且つ戰ひ、且つ作業する危險なる防水の難事業に晝夜兼行甚大なる努力を拂ひつゝあり、附近の住民もこれに感激し危險を冒してわが部隊に協力し共同の浸水防止に涙ぐましき活動を續けてゐるのである、尚黨軍は更に新たなる決潰を企てあるを以てわが軍はこれを阻止するため部隊を黃河沿岸に進めてこの敵を驅逐しその企圖を挫折せしめつゝあるが、實に水害に惱みその慘禍を熟知しある彼等にしていかに打續く敗戰に血迷へる窮餘の策とはいへ自國の國土を荒廢に歸せしめ無辜の自國住民を死地に陷れる斯の如き黃河氾濫の暴擧に出づるが如きは全く國利民福を無視して只自己保全に汲々とする非人道的行爲にして神人ともに許さゞる所である、然るに蔣介石もさすがに良心の苛責に堪へざるか厚顏にも黃河の決潰をもつて日本軍の所爲なりと報道しあるはその罪益々深く、目的のためには手段を選ばざる彼等の暴狀は世界人道のために憎みても猶あまりある

大本營陸軍部談

【東京國通】廣東空爆を好餌として第三國の同情を得んと凡有るデマ放送を行ひつゝある蔣政權は、無辜の支那民衆を黃河堤防の決潰により絶境の苦痛に陷れるが如き罔慮無道の非人道行爲を行ひつゝあり、これに對しわが軍は民衆救濟のため細心なる努力を拂つてゐるが、右に關し大本營陸軍部では十四日午後六時半左の如き當局談を發表した

鄭州の占領並びに漢口方面に向ひわが軍の進擊を極度に恐れた支那軍は遂に自國良民の利害、休戚を顧みるの遑なく、豫て計畫せし通り開封西北方開市口、蒲灘間十數ケ所及び鄭州北方許家堤附近數ケ所に於て黃河の堤防破壞を決行した、わが軍は該地附近堤防の決潰が過去において河南、安徽、江蘇三省住民に恐るべき水禍を蒙しめたる事實を知悉しあるがため迅速なる作戰行動によりこの災害を未然に防止せんとしたが、蔣政權の非人道行爲遂に茲に至つたのは返すがへすも遺憾なる事であり、これが爲幾千萬の沃野幾百里、住民幾千萬が長きにわたり嚢らんとする痛苦と損害は如何ばかりか計り知るべからざるものがある豫て燒土戰術或は清野の策に名を藉りて凡有る暴行の限りを盡した蔣介石軍として、自國民を水災苦に陷れるが如きは何等意に介せざる所であらうが、廣東空襲による僅かなる民衆への犧牲を第三國の同情に訴へんがため誇大に吹聽しある事實と併せ考慮すると矛盾も甚だしいと云はねばならぬわが軍の一部は今や濁流滔々たる黃河々畔において必死の作業を繼續し神人共に許さゞる蔣政權の大暴虐より無辜の支那民衆を救濟せんとして懸命に努力中である、由來蔣政權側は凡有る非人道的行爲を日本軍の所業として中外に宣傳する常套手段を以て右に關しても牽强附會の宣傳に努むる惧れがあるが、わが軍が誠意の意義に徹して破壞個所の修復に全力を傾注してゐるといふ嚴然たる事實の前には蔣軍一流の虚構も全然無力と云はねばならぬ

人事往來

着京

▲黒川軍六氏（延吉電業社員）十五日來京國都ホテル
▲谷口正風氏（會社員）同
▲相川米太郎氏（辯護士）同
▲西川文雄氏（榊谷組）十四日來京中央ホテル
▲花田信一氏（飲食店業）同
▲山崎芳雄氏（移民團長）同
▲小崎長八氏（滿炭）同
▲澤木國衛氏（延吉地方檢察廳次長）同國都ホテル
▲空閑德平氏（水力電氣技正）同
▲安部耕造氏（勝本商會）同
▲山内善吉氏（同）同
▲伊藤清氏（電氣機械業）同
▲岩淵一雄氏（木材業）同
▲伴正治氏（福井縣教育會視察團）一行十一名同
▲梅林義一氏（運送業）同滿蒙ホテル
▲目加田捨三氏（貿易商）同
▲松富保明氏（滿洲輕金屬）同
▲古賀友一郎氏（會社員）同
▲西岡隆夫氏（杉本製作所）同
▲杉本與五郎氏（同）同
▲饗庭治氏（官吏）同
▲筱村匡輔氏（會社員）同大都ホテル
▲高橋右郎氏（官吏）同
▲李景文氏（同）同
▲廣崎讓氏（會社員）同
▲須川久彥氏（木材商）同
▲吉田增藏氏（會社員）同
▲奥保誠氏（官吏）同
▲齋藤滿造氏（同）同
▲石川忠三郎氏（同）同
▲田代名兵衛氏（王子製紙）同
▲林一樹氏（會社員）同
▲萩原圓藏氏（三井物産）同
▲水口博司氏（大阪變壓器）同
▲湯澤幸七氏（建築業）同蓬萊ホテル
▲横關五郎氏（眼鏡商）同
▲田口治夫氏（滿洲石油）同
▲佐々木高壽氏（官吏）同
▲島村三郎氏（同）同
▲富田完助氏（同）同
▲松井淺市氏（清水組）同向陽ホテル
▲黒松竹五郎氏（醫師）同
▲梅田博雄氏（日本棉花）同
▲寺本喜次郎氏（官吏）同
▲大迫幸男氏（哈市副市長）同
▲太田好治氏（建築業）同國際ホテル
▲笛田政好氏（請負業）同
▲松崎鐵藏氏（會社員）同
▲中島時雄氏（同）同富士屋旅館
▲船津富彌氏（建築業）同
▲大塚壽吉氏（官吏）同
▲星豐三久氏（同）同
▲杉本長之氏（同）同
▲今井昭文氏（藥業）同
▲西田篤次郎氏（特產業）同
▲林謙吉氏（同）同
▲淺野義一氏（請負業）同
▲岩田文男氏（會社員）同

出發

▲首藤定氏 十四日大連へ
▲元農重敏氏 同
▲渡邊義知氏 吉林へ
▲山川隆雄氏 哈市へ
▲前川清次郎氏 同
▲中野常次郎氏 奉天へ
▲田中太七氏 同
▲小林滿雄氏 同
▲後藤二郎氏 同
▲池邊忠雄氏 牡丹江へ
▲守屋逸男氏 本溪湖へ
▲北岡止定氏 哈市へ
▲古賀精徹氏 奉天へ
▲古川淳三氏 本溪湖へ
▲中脇體氏 大連へ
▲小松稔介氏 奉天へ
▲松田重男氏 哈市へ
▲山本粂吉氏 同
▲成島博氏 同
▲牟田正記氏 西安へ
▲景山正吾氏 同
▲奥野忠男氏 吉林へ

その日〱

□ 愈よ武漢三鎮へ、新しい戰爭詩も此處にうたひ出されることであらう

□ 華僑もすでに國府を見離すデマ宣傳でいつまでも踊らせる事は出來ぬ

□ 國民黨と共産黨との關係は分進合擊でなく、合進相擊であるらしい

□ 選ばれた優良兒、どうかやがて優良な大人になつて貰ひたい

□ 地圖を見つゝ殺すること、一体バスは安くなるのか高くなるのか

大會準備全くO・K
京吉マラソン逼る
十九日晴雨に拘らず決行
役員審判十四日決定

新線の國道百二十粁

本社、盛京時報社、滿洲陸上競技協會共同主催、新京吉林兩市公署、協和會首都本部後援の京吉驛傳マラソン第四回大會は大連、新京、吉林、奉天省、奉天市、哈爾濱市の代表選手を以ていよ〳〵來る十九日晴雨に拘らず決行されるが新京吉林間の曠野を貫いて走破百廿五粁の壯擧は全滿スポーツ界の一大行事として國民三千萬の視聽を集めてゐる、主催者側では十四日午後四時より國都ホテルに於て役員會を開き委員二十餘名出席種々打合せを行ひ左記役員を決定した なほ連日の荒天に京吉間國道の破壞を憂慮し體育聯盟田中、本社伊藤兩主事は十五日午後走路の檢査に出張大會進行の萬全を期してゐる

▲會長 經濟部大臣 韓雲階
▲副會長 民生部次長 宮澤惟重 新京日々新聞社代表 上田賢象 盛京時報社々長 染谷保藏
▲審判長 大滿洲帝國陸上競技協會理事長 桑原英治
▲總務 田中眞茂(體育聯盟) 田島貞夫(保健協會) 山下宗一(經濟部) 湯畑正一(盛京時報) 伊藤渝治(新京日日)
▲出發合圖員 牧野正巳(首都警察)
▲審判員 先導 權泰夏(消業) 山下宗(經濟部) 牧野正巳(首都警察)
▲途中審判員 田島貞夫(保健協會) 渡邊泰通(經濟部) 鈴木時太郎(中銀) 中山克己(保健協會) 黑田善八(市公署) 北村太市(體聯市事務局)
▲決勝審判員 平尾博(民生部) 齋藤兼吉(大使館) 野口操(中銀) 久保田完三(民生部) 淺ノ輪志智老(中銀) 仲田周一(中銀) 長嶋滿(体保)
▲中繼時計記錄員 第二區 中川義勝(大新京安孫子五郎 体聯市事務局) 第三區 橋本左近(民生部) 仁戸田亨(民生部) 第四區 浦木義夫(市公署) 下島儀貞(畜産局) 第五區 三澤磯(民生部) 松島勝城(民生部) 第六區 引頭秀雄(中銀) 影山三郎(中銀) 第七區 李志剛(中銀) 篠田金四郎(中銀) 第八區 伊藤愼悟(滿鐵) 佐々木留吉(滿鐵) 第九區 末永繁正(滿鐵) 高原實行(滿鐵) 第十區 橋都俊輔(中銀) 乙木健二(中銀)
▲記錄員 渡邊茂雄(中銀) 柴田義次(需品局)
▲吉林準備委員 吉林盛京時報社員
▲吉林連絡委員
▲新京準備委員 新京日々新聞社員
▲新京連絡委員 麻生逸(民生部) 中野春雄(民生部) 渡邊勇五郎(民生部) 加納勘一 雜澤俊夫(民生部) 福永滿八(體聯市事務局) 高原一秀(體保)
▲救護班 赤十字救護所、慈光病院(醫者一名、看護婦二名)

新京代表選手 推戴式

本社主催京吉マラソン新京代表選手十二名の推戴式は體育關係者出席のもとに十六日午後四時より市公署會議室で擧行され市長より大いに鞭撻されることとなつてゐる

神兵隊事件公判 三月半ぶり開廷

【東京國通】國體明徵問題から延期を重ねて來た大審院の神兵隊特別公判は、十四日午前十一時二十分三ケ月半ぶりで開廷、三橋檢事長は本機は天皇機關說は國體に反するものと信ずると明確にその信念を披瀝すれば天野はこの說明に釋然とし今後如何なる態度で審理を受けるか被告だけで協議をしたいと願ひ出で、同四十分休憩に入つたが、そのまゝ閉廷、次回は十六日

今曉山陽線で
上り下り二列車脫線
死傷二百餘名出す

【岡山國通】十五日午前三時五十分頃山陽線和氣、熊山間信號所附近にて前夜來の豪雨のため土砂崩潰し上下兩線とも埋沒してゐた所へ上り第一〇一〇號旅客下り第八〇一號旅客兩列車が乘上げ脫線轉覆し二百餘名の死傷者を出した、急報に接した岡山運輸事務所では午前五時十分救援列車を仕立て醫師を初め看護婦數十名線路工夫百餘名を現狀に救援せしめ負傷者の手當に萬全を盡しなほ續々救援列車を急行せしめてゐる

死傷者は大部分 橋本町小學校生

【東京國通】山陽線列車顚覆事故に關し當場岡山縣知事より內務省警保局に達した第一報によると被害の狀況は左の如し

△死者廿名 和歌山縣伊都郡橋本町小學校兒童十四名、同女訓導一名、上り列車機關助手一名、その他四名
△負傷者五十名 負傷者の大部分は前記小學校兒童

負傷者は直ちに和氣劇場に收容その他は兵庫縣姬路市並に岡山市の病院に何れも收容すると共に目下警察官指揮の下に消防組員總出動鐵道當局と共に救護作業中である

献上餘聞
初めて見る熱帶植物
全權大使の篤志
市內中小學校生徒の歡び

駐滿大使より滿洲國皇帝陛下に獻上された台灣產熱帶植物 高雄州青果同業組合調達バナナ、萬丹鳳梨種苗養成所調達パインアップル、高雄州立農事試驗場調達パパイヤ、台灣製糖會社調達甘蔗等全部自然のまゝの鉢植はその中精選品が獻上されて殘りの數株は現在大使官邸に置かれてあるが、在滿邦人教育に深く留意してゐる植田大使はこの機會に子弟を官邸に招きたいとの申出で市內小學校、中等學校兒童生徒は十六日午後零時半より四時までの間順次官邸を訪問して理科實地參考として熱帶植物の見學をすると共に官邸を參觀することとなつた

市民運動會は
十八日擧行と再變更

第七回建國記念市民大運動會は雨の爲延期となり十九日(日曜)擧行されることとなつてゐたが、關係者再協議の結果降雨の際を考慮し十八日(土曜日)開催に決定、午後一般競技は多少の雨でも決行する事となつた、尙午前の各學校生徒兒童の團體競技、體操は多少の降雨があれば十九日の日曜日に擧行される

◇…東大橋地藏寺のお祭り

“平和の使者利用し”
三首都を結ぶ
東京大會を機に計畫

三年後の東京オリンピック大會開催を機會に日滿支三國の首都たる北京、東京間及び新京、東京間を「平和の使者」傳書鳩によつて連結し日滿支親善增進に拍車をかけると共に傳書鳩飼育奬勵に資しようとの企ては、豫てより鐵道總局傳書鳩育成所が發起となり奉天愛鳩會日本傳書鳩協會、日本海汽船會社等が協力、鋭意準備中であつたが愈々時期も切迫して來たので近く右連絡に使用する鳩の本格的訓練に乘り出すことゝなつた、先づ第一着手として未だ全然鳩舍の設備をしてない奉天、山海關間の訓練を本年中に又山海關、北京間は來年中頃までに連絡を完成し他の個所でも今までの訓練に更により磨きをかけこの劃期的鳩の長距離連絡を是非とも成功させようと大した意氣込みでゐるコースは

北京－奉天－安東－京城－釜山－大阪－東京を結ぶ三千五百キロ及び新京－圖們－新潟－東京を連れる千八百キロで前者は約三晝夜、後者は圖們まで夜間鳩を使用して晝夜連續飛翔又淸津新潟間は途中日本海汽船「滿洲丸」で一回の海上連絡をなし全コースを僅か一夜半で結ばうと云ふ素晴らしい計畫でこの世界にも未だ曾つてない大がゝりな傳書鳩の長距離連絡は定めしオリンピック東京大會に一際目立つた色彩を放つものと期待されるなほ右連絡に當つては東京市長に宛てた北京、新京兩市長のメッセージを携帶せしめ可憐な鳩を通じて日、滿、支三國首都の交驩をなす筈である

今年は
月ヶ浦 熊岳城 の二ケ所
小學生待望の海濱聚落決定

夏休みが近付いて子供達の心待ちにしてゐる夏季聚落の詳細が決定した、本年は通山關の山間聚落が中止されて月ヶ浦海濱聚落、熊岳城溫泉聚落の二個所となり市內各小學校では早速希望者の募集を始めたが、詳細は左の通りである

△月ヶ浦海濱聚落
一、主事 櫻木校大內校長、主事補櫻木校宮本先生、三笠校岸上先生、醫師櫻木校上田校醫、四平街校沼田校醫
二、期間 七月十六日より廿五日まで十日間
三、參加兒童 尋五、六年男女子健康兒
四、費用 食費十日間金六圓汽車賃往復約金五圓計約金十一圓

△熊岳城溫泉聚落
一、主事熊岳城校尾崎校長、醫師奉天高千穗校島崎校醫
二、期間 七月十六日より三十日まで十五日間
三、參加兒童尋三、四、五、六男女子身體薄弱兒
四、費用食費十五日間金十圓五十錢、汽車賃往復約金三圓五十錢計約金十四圓

サ氏滿鐵支社訪問

濠京のシャム元經濟部大臣プラサラサス氏は十五日午前十一時滿鐵新京支社に平島理事を訪問懇談を遂げた

帝國軍人後援會滿洲支部
本部から獨立し
滿洲軍警後援會(假稱)へ發展
十五日軍司令部で打合會議

滿洲國の治安確保に盡瘁する帝國軍人軍屬及び警察官をして後顧の憂無からしめ且國民に義勇奉公の精神を涵養する目的を以て明治三十九年關東廳に設置された帝國軍人後援會滿洲支部は滿洲事變の勃發以來出征軍人の家族、遺族の保護、護尉藩を初め生活の保護、奬學費の貸與、保育費の給與、授產就職の援助、恩給扶助料年金の下附その手續等の相談若くは代行、在鄉軍人を含む軍人遺族の善行推奬等に目覺しい活動を續ける一方關東局の新京移轉と共に新京に移され後援會の主旨徹底に努めて會員の獲得を圖り昨年末現在會員數二萬二千百五十三名に達し現支部長は關東局總長大津敏男氏が就任してゐるが、日滿一德一心の見地より、この帝國軍人後援會滿洲支部を東京本部と切離し獨立せしめ新たに滿洲軍警後援會(假稱)を設立し日本軍人軍屬在鄉軍人及びその遺家族の保護慰藉に加へて滿洲國軍警並びにその遺家族を包含した在滿日滿軍警を被救護者とする社會團體とすることに內定しこれが打合せ會を十五日より軍司令部に於て開催した、この滿洲軍警後援會(假稱)は曩に日本より獨立した滿洲國防婦人會と同樣に東京の本部より

獨立

し之と同時に本部を滿洲國側機關に設置して各地省公署に支部を新設し協和會と緊密なる連絡を圖つて會勢の擴張を圖りその基礎を益々鞏固にし日滿軍警をして後顧なき活動をなさしむるもので機構擴大とゝもに今後の活動が期待されるが創立の時期は大體七月下旬とみられてゐる、曩に獨立した滿洲國防婦人會及び近く設立の滿洲赤十字社と相俟つてこの帝國軍人後援會滿洲支部の獨立は日滿一體を表現、合理化されたものとして注目すべきものである

日滿共同防衛

滿洲生活缺陷の
根本問題解決へ
結核豫防會の注目される具体案

既報亡國病の徹底的撲滅を期し滿洲結核豫防會では種々これが對策協議並に機構擴大に關し十六日午前十時より協和會會議室で總會を開催することとなつてゐるが特に注目せられてゐるのは豫防會で將來の如き結核豫防一本主義より全面的な生活改善に乘り出すことで先づこれが第一着手として新京に豫算二十萬圓でもつて健康相談、巡廻保健、身上相談、保健相談、榮養指導出版の各部の他講演會のホール、常備展覽會場等のあらゆる設備を包含する市民の健康生活館を新設する計畫を總會に提出した後直ちに實行に移ることとなつてゐる、場所は大体大同公園の附近と決定してゐる

北滿移民地視察から
平島滿鐵支社長歸京談

本月三日以來大谷拓相、隨行して北滿移民地北鮮三港を視察中であつた滿鐵新京支社長平島敏夫氏は十五日午前九時四十二分着京圖線で歸任したが左の如く語る

◇北滿移民は思つたより遙かに進んでゐるのに驚いた、視察したのは第一次第二次移民地と伊拉哈の少年移民地であつたが少年移民は今年始めて入地したのであるが成績は極めてよい、處女地開拓の意氣に燃へる少年達の潑剌たる元氣は滿洲の將來を卜するものとして非常に心強く感じた、千振郷の如き信用組合の預金が既に六萬圓に達せしてゐるといふ現狀である、治安が確立した爲附近に一萬五千の滿人市街が出來るなどたいした發展ぶりである、拓相も親しく現地の實狀を見て感激されたやうであるが公席の席上に於て滿洲移民は大いに積極的にやることを言明されてゐた、滿洲の移民は漸く緒についたばかりでこれから成績を見せてゐるのである、黑龍江沿岸の廣茫千里の沃野は將來滿洲一大穀倉となる素地をもつてゐるのであるから滿鐵としても北滿開拓には出來得る限りの力を入れねばならぬと思つてゐる

◇北鮮三港の發展はまた素晴らしいものだ、羅津築港の第一期計劃は既に完了し三百萬噸吞吐の能力を備へてゐる本年三月にはブルーフアンネルの一萬噸級船を横着けにし二十萬噸の大豆を歐洲に積み出してゐる、しかるに不在地主の思惑による土地暴騰(坪百圓)により市街の發展を極度に阻害されてゐることが痛感させられる、淸津の發展もまた然りである、此の點總督府に於て早急に對策を講究する必要があらう【寫眞は平島理事】

古物商組合 日滿一體へ

市內に於ける個人商業の各業者間にはそれ〴〵同業者によつて組合を組織し協力業界の發展につとめつゝあるが治外法權撤廢後日滿一德一心の見地から日滿同業者の合同を畫策されつゝあるも風俗習慣の差異或は價格等の支障のためいつしか解消されて實現の機運に至らない情況にある折柄國都日滿古物商組合では業者の親睦及業態の改善を目的にかねて業者三百餘軒を打つて一丸とする組合設立に對し祝町三丁目鄉原忠太氏及び東五馬路南胡同四四王春太氏外數氏によつて奔走中のところ愈よ機熟し〃日滿合同古物同業組合〃と名乘りを擧げ組合を結成することゝなり右兩氏は十五日發起人を代表首都警察廳保安科を訪問規約四十條かなる組合規則を提出設立認可を願出た、當局に於てもかねて希望するところであり趣旨大いに贊成であると認可を與へる筈であるが本組合結成は日滿合同の嚆矢とするもので頗る期待されてゐる

全滿中等柔道大會 七月十日開催

滿洲帝國武演會主催全滿中等學校柔道優勝大會は來る七月十日新京大經路國民學校で開催するが參加校は十九校で優勝校は七月廿五日大阪で開催される四帝大主催第八回全國中等學校柔道大會への出場資格を得る筈である、なほ出場選手は年齡滿十九才以下在校六ケ月以上で二部生を除くことになつてゐる

あすの野球
新京倶―電業 決勝戰
午後四時半 西公園球場

あす(十六日)
▲關東軍支那語通譯募集締切
▲野球リーグ戰、午後四時西公園球場
▲撞球選手權爭覇戰、午後時、帝都撞球場

今晩の主なる放送
▲七・三〇國民唱歌「協和進曲」(奉天)伊東和子外
▲七・四〇講演「日ソの將來」(東京)大藏公望
▲八・〇吹奏樂(東京)海軍々樂隊
▲八・五〇常磐津「大森彥七」(奉天)小龍外

慈善演藝大會
二日目プログラム

滿洲託兒所創立十二周年記念慈善大演藝會は既報の通り舊志出演者夥しく、第二日も初日に劣らぬ豪華なプログラムで藝題ならびに出演者の顔觸れは左の通りである

—二日目プログラム—

△販馬計　天順班　小琴
△牧羊卷　同　二麗
△珠簾寨　同　雲第
△魚藏劍　双玉班　双妹
△吃喝嫖賭　同　小紅
△五花洞　東群仙　小蘭君
△讓徐州　同　銀鳳
△罵曹　艷春院　蓮花
△打魚殺家　同　小桃、金玉
△圓舞曲「ダニューブの漣」イヴアノウヰッチ作
△序曲「輕騎兵」ズッペ作
△指揮　大塚淳　出演　新京音樂協會吹奏樂部
△舞踊　お染　三樂園小ひな
△舞踊　春かすみ　桃園園菜
△舞踊　あげ汐　すみれ花千代
△舞踊　春雨小唄　桃園桃代
△別れのブルース
△人生の並木路　歌—扇芳會館槇仲子、アコーデオン佐々木義己師、ギター岸野淸雷師
△舞踊　隈田川　大中和子孃
△舞踊　身變り座禪　一ツ家秀丸、伊達次男　福子、女
△長唄舞踊　供奴　立方　中川和子孃、唄　扇芳亭照若、笑丸、三味線　杵屋十平師
すみれます菊
△舞踊　櫻禿　すみれ福べ
△長唄舞踊、都鳥　大中和子孃
△舞踊　梅の賊　三樂園小ひな
△六月雪　蓮香班　愛茹
△宇宙峯　西群仙　金釵
△武家坡　大觀樓　月紅
△坐宮　同　喜琴
△改良花奎從良　同　玉鳳
△長唄舞踊　手習子　淸水かをる孃、地方　杵屋十七郎社中
△舞踊　空や久しく　桃園園菜
△新舞踊　神樂面　花柳輔和秀師
△舞踊　お祭り　すみれ花千代
△淸元舞踊　北州　大中和子孃
△舞踊　戀の絡日傘　桃園桃代
△長唄舞踊　外記猿　立方　里五郎、富三、唄　お妻、京千代、笑丸、花柳輔和香師、三味線　扇芳亭一葉、笑奴、靜香、濱勇、守め太郎、喜美三

〔寫眞〕右上から花柳輔和香師、杵屋十平師、佐々木義己氏、扇芳亭館槇仲子、扇芳亭京千代、すみれます菊、桃園桃代、同金丸、扇芳亭喜美三、同照若、すみれ千代樂、同笑奴、一つ家國松、扇芳亭お妻、同笑丸、同京千代、一つ家秀丸

錄音

松竹大船の新作「愛より愛へ」を滿映試寫室で見る▼親が許さないので家出をして愛人と同棲してゐる青年が、叔父や妹の奔走によつて危ふく悲しい別れを見ずに晴れて二人親の許に納るといふストオリイ▼「椿姫」をハッピイエンドにしたやうな新人大庭秀雄のシナリオにより島津保次郎久々の監督になるものである▼小才の利いてゐるシナリオだが新味のないそれだけのもの、始めだから怪我を少く、小さく圓滿に纏らうとしてゐる消極的な態度、新人は新人らしく元氣よく怪我はあつてもいゝからもつと大膽ものに喰ひついて欲しいと思はれる▼取り得は佐野、高杉、高峰これに坂本、河村、水島篤如といふ一流キャストの巧みな演技と職人島津保次郎の錬れた處理、だがこの配役にしても大船映畫には毎度お見受けする定石で又かの感がないでもない、島津としては恐らく非常に樂な氣持で撮つたものであらう▼所謂お芝居になつてゐない、われ〳〵の日常にみる自然な言動が快い殊に結末は仲々氣のきいたものを見せてゐるのはいゝ、只佐野、高杉の間に交はされる台詞に時々奇嬌なものがあるのはとらない、肩の凝らない娛樂作品　最近の大船映畫中では先づ買へる

サボテン

アーモシ〳〵、えゝそう、私てる子、だつてわからないわヨー、私の好きな人澤山あるんだもの……これは梅雨曇るある日トイツペイツトのお轉婆娘輝子君の電話である▼あんな子供つぽい顔をして、君幾つかと聞いたら廿一だとの御返事、道理でいふことがませてゐる▼この娘の聲はきん〳〵と良く響くので有名だが「結婚したらアパートでは駄目だ、何處か野つ原に一軒屋でも借りないと內證話が出來ん」と取越苦勢をしてゐる人もゐる、てる坊曰く「でもそうなれば私低い聲でお話するワ」とオ心得たもんだ

滿鐵北支事務局
十四日改正職制發表
人事は來る十九日の豫定

滿鐵では北支事務局關係職制改正につき十四日午後三時左の如く發表、來る六月廿日より實施することゝなつた

一、北支鐵道、現場關係機構を擴大整備し天津、北京、張家口、濟南各鐵道事務所を鐵路局に改む

一、鐵路局に總務、經理、營業、輸送、工業、電務及び警務の七處並に參與及び監察を置く

一、鐵道出張所、鐵道工場、鐵路學院及び鐵路醫院は鐵路局の管理に屬す

なほ右に伴ふ人事は來る十九日發表の筈である

綿製品暴騰に際し 公定價格公表
綿業聯合會の態度決定

綿製品暴騰に對する綿業聯合會の緊急措置に關しては先般來數次に亘り一部、二部合同懇談會ならびに總會を開催、綿聯の態度決定を急いでゐたが、市價調整策として最高最低公定價格を設定して不當價格の抑制をなす具體案を作成經濟部、產業部の承認を求めつゝあるが、同問題は內外綿絲紡等が關東州內にある關係上關東局の承認をも必要とするので、近く經濟部、產業部ならびに關東局の審議承認をまつて綿聯より最高最低公定價格を公表する豫定である、但し小麥粉公定價格の場合の如く經濟部令による強制手段をとらず、若し不正賣買の行爲ある者に對してはボイコットを行ひ、極力市價調整に乘出さんとするものである

社線六月上旬 院內在貨趣數

滿鐵社線六月上旬院內在貨趣數は著しき變化はなく漸減狀態で順調な進捗をなし、前旬に比較すれば高粱の一萬三千キロトン強減が目立つ位で總計において三二、四四七キロトン減であつた、又前年同期に比較すると特產においては減少してゐるが、雜入貨物等の增加により四萬六千キロトン強の增加を見せてゐる、本旬院內在貨キロトン數は左の如くである

豆類四〇、四六五、高粱三三、〇三三、包米一三、一七六、粟一九、六九四、小麥一、八三〇、米及穀一七五九八、製油原料一、九四四、大豆油二、二六〇、大豆粕二、七一〇、石炭三、九〇〇、棉花一、四五二、羊毛一八〇、木材類三六、三九二、薪炭一、二七六、鹽五、八二四、セメント八〇六二、小麥粉五、九八九、鐵及鋼一一、二四〇、鐵製品五、四一〇、油脂類一、七二〇、其他一九三、九四八、今計四〇八、一〇四

鑛業法制定
蒙疆資源を開發

【張家口十四日發國通】蒙疆聯合委員會では新たに鑛業法を制定して蒙疆鑛業開發の將來に備へんとして居り、目下基礎法案の作成を終へて細目の審議を進めてゐるが、新法案の立法方針は蒙疆鑛業資源の積極的開發を促進するを主眼とし民間業者の企業心を抑壓萎靡させるやうな規定は出來るだけ避けるものと見られてゐる、因みに現在は昨年十二月十七日の聯合委員會議の決定による「鑛業權の新規出願禁止に關する件」によつて一般の鑛業權出願は認められないことゝなつてゐるが新鑛業法の制定公布とゝもに許可されるであらう

滿炭北支引揚げ
下花園炭礦は滿鐵へ

【張家口十四日發國通】大同炭と共に蒙疆における國防資源としての石炭部門に重要な役割を演ずる下花園炭礦は、昨年十月下旬以來滿炭の手により開發を續けられ日產三百五十噸に及んで現在に至つてをり、今後の開發に關しては蒙疆聯合委員會その他關係方面で目下根本的開發の具體案を考究中であるが、一方滿炭では人的及び物的に滿洲國の產業開發に專念すべき實情にあり、今回いよ〳〵滿洲へ引揚げることになつたので聯合委員會では滿炭引揚後の開發に關しては差當り根本的開發計畫と別個に大同炭と同樣滿鐵をしてこれが開發に當らしめることになつた

國際捕鯨會議に
日本正式參加

【東京國通】ロンドンにおける國際捕鯨會議は十四日より開始され英國ほか十六ヶ國參加、來る七月末滿期となる國際捕鯨協定の更改に際し、世界捕鯨業の統制強化を議することゝなつたが、わが國は斯業未發達の故を以て會議に正式參加せず、單にオブザーヴァーを出席せしめるの方針を採り駐英大使書記官武藤義雄氏ならびに農林省技師大村秀雄氏を派遣せしめた、しかるに最近に至つて英國政府より重ねて正式參加方を要請し來つたので、わが國としても右兩氏を正式代表として出席せしむることに決定、十四日外務、農林兩相より此の旨訓電を發した

滿洲改良大豆
伊購買力廿萬瓲
使節團ペ氏總局と折衝

イタリー經濟使節團の技術顧問ペグリイオ氏は十四日鐵道總局を訪問、滿洲產改良大豆の集配その他一切の取扱方法につき詳細聽取し、萬一條件がよければイタリーとしては將來滿洲改良大豆を年約廿萬瓲購入する意向ある旨を附言して辭去した、なほ同氏は約一週間奉天に滯在、同問題に關し總局との間に種々折衝する豫定である

事變國債
第四回賣出し 豫定額を突破

【東京國通】事變國債第四回郵便局賣出しは十五日から開始されるが、昨年十一月以降三回の連續賣出しの後をうけたにも拘らず前景氣頗る好調で豫約申込はすでに豫定の五千萬圓を遙かに突破 東京、大阪、熊本、札幌各地遞信局から續々追加申込が來る盛況である、大藏省ではこれに應じて十四日までに約八百萬圓の追加配布をしたが、なほ今後の申込に備へてさらに大量的な追加發行を準備、手ぐすねひいてゐる

山東鹽務管理局
製鹽施設の整理

【濟南十四日發國通】山東省の產鹽は同省はもとより安徽江蘇省北部、河南省東部各縣の需要を滿たし山東省の重要收入の一つとなつてゐるが、黨軍退却の際その施設の大半が破壞されてゐるので山東鹽務管理局では新設以來銳意その復興策に關係研究中のところ管下各縣の治安も回復しつゝあるのでいよ〳〵劉倫局長は各縣鹽商と個別的に協議の上整理を斷行する事となつた一、二ヶ月中に整理は終了の見込みで山東省鹽稅の確立も近いものと期待されてゐる

日濠新通商交涉
進捗 ラ首相議會聲明

【カンベラ十三日發國通】シドニー駐在若松總領事はかねてオーストラリア政府當局との間に日濠新通商協定締結に關する交涉を進めてゐたが、これにつきライオンズ首相は十三日聯邦議會において通商ならびに海運問題に關する日本との交涉は何れも圓滿に進捗しつゝあり、近く新協定が成立しようと聲明した

中支振興會社總裁を
兒玉氏受諾

【東京國通】中支振興會社總裁就任の交涉をうけた兒玉謙次氏は、十四日午後同會社設立委員長鄉男に就任受諾の回答をなした

五月から六月へ
海外經濟界の動き

（下）

フラン貨の再評價によつて政府は、フランス物價の割高を訂正し、もつて產業貿易の改善を圖る一面再軍備の擴充に處する生產力の增大を期して居り、また海外逃避資本の環流を誘致して經濟界の回復及び巨額の赤字債消化に寄與せしめんとしてゐる、しかして八百億乃至一千億フランと云はれる海外逃避資本のうちその三分一が國內に環流したといはれるが、然し環流せる資本が果して國內に固定投資されるや否かは疑問である、第一回國防公債五十億フランの應募成績は良好だといはれてゐるが引受銀行のうちには既に引受手數料を全額吐き出して發行價格以下で轉賣してゐるものもある有樣である、しかも肝腎の財政建直しについては根本的な荒療治も行はれてゐない、フランスの國庫財政はいまや四〇パーセントを下らざる國民所得を蠶ひ、しかも國庫の赤字は各種特別會計を合せて三百五十億乃至四百億フランに達し、更に近く期限滿了の國債百億フランをこれに加へると、フランス政府は本年度內に五百億フラン前後の資金を調達しなければならない、本年度の國防費は概算二百八十億フランに上るべく、それは國民所得の一四パーセント國家の歲入に對して四六パーセントに上つてゐる

其他歐洲 通貨と元

フランス・フラン貨の再評價は當然他の歐州通貨にも大きな衝動を與へた、オランダ、スイス、ベルギー等の各國通貨は一齊に崩落し、ギルダー貨及びベルガ貨には再切下げの噂が流布され、殊にベルギーでは財政經濟回復案をめぐつてジャンソン內閣が瓦解し、ベルギー中央銀行の公定割引步合引上げを行ふなどゝなり慌てざるを得なかつた、尤もフラン貨再評價の影響も一巡し、旁々フランス・フラン貨の安定も手傳つて、これら諸國の通貨はその後落付を取戾したが、チエコスロヴアキアのズデーテン・ドイツ人をめぐるドイツ及びチエコの確執から歐州通貨は再び崩れ、ズデーテン・ドイツ人問題が緩和して息ついた今日においても不安の懸念はなほたゞよつてゐる

一方ポンド貨にあつても中歐政局の懸念、英墨關係の惡化などから英米クロスの低落を見て著しく軟調を呈したこれは一面アメリカ側にあつて政府のインフレ工作にも拘らず商工界が依然反應を示さずドル貨に對するインフレの影響が期待されなかつたゝめでもある

なほこの間支那漢口政府の元が米英兩市場で慘落し先行容易に回復しさうにないのが注目される

各國の通商交涉

一方各國の通商關係を見るに、イギリス、アメリカ、ドイツを中心とする通商協定に若干見るべきものがある、即ちイギリス及びインド兩國間の綿業會商は意見の一致を見ず遂に行詰り狀態に達したがイギリスの對土通商協定は千六百萬ポンドのクレヂットをトルコに賦與する條件で成立した、オーストリー合邦後ドイツの通商政策にも新展開があるものと豫想されたが、ドイツはチエコ、ブルガリア等の間にはオーストリーを含めた新爲替協定を締結し、またイタリー、ベルギー等との間にも新經濟協定をそれぞれ締結した

商況欄 十五日前場

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅〇志八片〇〇〇
紐育金塊　三五弗〇〇〇〇
倫敦銀塊　一八片四分〇〇〇
同先限　一八片八分三〇〇
紐育銀塊　四二仙四分三三三
孟買銀塊　休會

▲紐育株式
スチール株　四一弗八分七
アナゴンダ株　二四弗〇〇〇

▲市俄古小麥
七月限　八〇仙八分三
九月限　八一仙八分一
十二月限　八二仙四分一

▲紐育棉花
現物　八仙二九
七月限　八仙一九
十月限　八仙二〇
十二月限　八仙二四
一月限　八仙二四
三月限　八仙三一
五月限　八仙三三

▲印棉
ブローチ　一三二留比八分三

カルカッタ麻袋
オームラ　一三五留比〇〇〇
ベンゴール　一〇六留比二分一〇〇
青筋　二一留比六分五
鐵筋　一九留比四分三

外國爲替
米英爲替　四弗九七仙八分五
米日爲替　二九弗二〇仙
米支爲替　一八弗四三仙
英日爲替　一志二片〇〇〇

▲滿洲中銀爲替
英支爲替　九片〇〇
英佛爲替　一七八法郎三七
印日爲替　七九留比〇〇

阪神爲替
紐育向　二九弗〇〇
倫敦向　一志二片〇〇
對米賣　二九弗三分〇〇
對英賣　一志二片六分一〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）
銘柄	寄付	大引
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
帝新	[illegible]	[illegible]
洋船	[illegible]	[illegible]
日石新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
日工業	[illegible]	[illegible]
滿電	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]
東鐵	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]
滿糖	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）
銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）
銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
同鐵	[illegible]	[illegible]
土新	[illegible]	[illegible]
豆木	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸
限月	寄付	大引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花
限月	寄付	大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹
限月	寄付	大引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]

各地特產市況

▲大阪期米
限月	寄付	大引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

▲橫濱生糸
限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
現物	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

新京
物	寄引	出來
●大豆 先出	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
●高粱 六月限	—	—
七月限	—	—
現物	—	—
大豆	—	—

▲大連
物	寄付	大引
高粱	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]
玉蜀黍	—	—
●大豆 袋入	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
三等豆	—	—
●豆粕 現物	—	—
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	—	—
十月限	—	—
●豆油 現物	—	—
六月限	—	—
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

戰時小說 敵前銃後
（禁無斷上演）
山岡弘
木原芳樹書

（四十七）

霧雨の街（十）

『通州は、保安隊の武裝解除をやつたので、もう治安が回復したといふ情報がありました、安心なさい』

居留民會の幹事が斯う云つて、避難民を幾らか安堵させたのは三十日の午前十時頃だつた。

『通州の慘劇から脫出した人達が、今北平へ到着したさうです、日本警察の裏の同仁病院へ收容されたさうですよ』

さ、廊下から走り込んで來た一人が、室內へ報告したのは、三十一日の午後七時頃だつた。

それを聞くと、其處にゐた新聞記者が

『本當か！』

と叫びながら、室を飛び出して行つた。

笹井大尉夫人のさし子、自治政府秘書劉夫人のたけ子、女中のお時達が、むしろ奇蹟的に、通州から、到頭北平へたどり着いたのはこの時だつたのだ。

そして、汐見加壽夫も半田靜子も、その後、程なく同仁病院へ收容された人達である

こんな不安な情勢下にある北平へ、逃げ込んで來た人々が、やつと救はれた安堵も束の間、またもや通州同樣の慘劇にあふのではないかと、恐れ戰かざるを得なかつたのは當然である。

汐見加壽夫は、友人である居留民會の杉浦幹事の見舞を受ける度に、北平居留民が今にも爆發しやうとする噴火口上に立つてゐるに等しい、刻々に危險の迫りつゝある情勢を聞かされて、同仁病院の收容者一同と共に恐れもし、戰きもし、また憤りもした揚句

『あゝ、私はやつぱり生命がないのぢやないかしら！』

と嘆息せずにゐられなかつたのも無理はない。

それは、通州を生命からがら脫出することの出來た人達の、誰もが思つてみた不安であり憂悶であつた。

啻に、通州脫出者ばかりではない。大使館內に避難になつてゐる籠城者の中には、頻りに死の運命の脫れ難きを嘆く聲があつた。

だが、一汁一菜の食事が與へられるやうになつて、籠城者一同の氣持に幾分のなごやかさ、朗かさが現れ、八月一日となり、二日となり、三日が暮れ、四日が明けるやうになつては、緊迫した空氣が次第々々にゆるんで來た。

『どうだい、少し戶外へ出て散步でもして見やうか』

『新聞記者達は、もうみんな何處かへ出て行つて了つて、一人も殘つて籠城してゐる者はないらしい、僕達も解放されたいなア』

『まだ、それは無理だ、解放はまだ〳〵仲々だ、だからソッと拔け出して散步するのさ……』

こんな事を相談してゐるものさへある。

さ、それが耳に入つたのか

『まだ、籠城十日になるかならないのに、もう統制に服することの出來ないものは、勝手に館外へ出て、ズドンと一發喰ふがいゝ、遣られて見なけりやア解らないんだから……。一旦外へ出た者は二度と此處へ收容しないから、出たい者はドシ〳〵出て生命を捨てることだ！』

と居留民會の役員が怒鳴り立てる。二千人からの人の統制を取つてゐやうとするのだから、仲々容易でないらしい

然し、その役員達の苦勞もまた籠城者達の憂悶も、八日に至つて忽ち雲散霧消、吹ッ飛んで了ふことになつた。

同仁病院の汐見加壽夫も、勿論躍り上つて喜んだ。

『あゝ、私は臍の緒切つて以來、こんな嬉しい事に出合つたことがない、淚が出る、嬉し淚が出る！』

東京・本鄉・神誠館

木曜　新六月十六日　己卯　舊五月十九日　大安　收　井宿

●一白の人　十分の活氣を帶び來る日移轉旅行企業皆吉　南と乾と乙が吉

●二黑の人　焦れば焦るほど凶事に見舞はれ易き注意日　南と北と艮が吉

●三碧の人　一時凌ぎの畫策は却て後の患を大ならしむ　壬と坤と丙が吉

●四綠の人　眞面目に働けば追ずとも貧乏神は逃出すべし　壬と丙と乙が吉

●五黃の人　氣乘り過ぎるときは橫道に眈して苦むべし　坤と艮と巽が吉

●六白の人　殺伐の氣を起さず靜にして動止に注意せよ　巽と北と辛が吉

●七赤の人　徒らに理想のみ高くして實績の伴はざる日　巽と艮と壬が吉

●八白の人　飾り氣を去り地味に働くべき一日外出注意　坤と巽と艮が吉

●九紫の人　何でも持て來いの吉日名弘め入學開店皆吉　乾と巽と北が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三二〇）
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

廣西省桂林に大空爆

密雲を衝き長驅一千キロ

敵十數機を木ツ葉微塵

【上海十五日發國通】わが海軍航空隊は十四日長驅廣西省に飛び省城桂林に對し事變以來最初の大空爆を敢行した、この日南支一帶は細雨烟り雲低く長距離飛行には不適當の天候であつたが、待機數分鬪志滿々の海の荒鷲は蹶然起つて早朝〇〇基地を離陸した、鵬翼一杯に爆彈を抱いた荒鷲群は南支那海を一氣に横斷、山岳重疊たる大陸の空を翔破し實に一千餘キロを飛んで目指す桂林上空に進入し直ちに桂林飛行場に爆彈の洗禮を浴びせ十數機の飛行機を木ツ葉微塵に爆破した後再び機翼を揃へて全機悠々基地に歸還し凱歌を奏した、桂林は佛領印度支那河內方面より南寧、柳州を經て湖南省衡州に達する軍用自動車道路の要衝に當り、武漢方面の後方兵站線として重要なる軍事的役割を果し、且つ同飛行場は敵空軍乘員の養成飛行場としてあらゆる種類の航空機を揃へて盛んに空軍部隊を養成しつゝあつたので、今回海の荒鷲が往復二千餘キロを堂々翔破、敵の意表を衝いてこれを爆擊したことは敵軍に非常な衝擊を與へたのみならず、漢口拋棄後廣西方面に逃避せんと企圖しつゝあつた沒落國民政府に對し甚大なる影響を與へた壯擧であつた

〔艦隊報道部發表〕

【上海十五日發國通】艦隊報道部十五日午後二時發表＝（一）揚子江進攻部隊は十四日に引續き戰果を擴張中なり、海軍航空部隊は作戰地附近の揚子江南岸及び內陸における敵陣地及び集團部隊を爆擊し、また江上艦艇の作戰を援助せり（二）南支方面において海軍航空隊は十四日に引續き次の各地を攻擊せり【イ】廣西省桂林飛行場を空襲せる部隊は、長驅密雲を冒し目的地に到達、飛行場全面にわたり爆擊を敢行せり、地上に敵機中型、小型合せて十數機ありたるも與へたる損害程度不明なり【ロ】廣東方面に對する十四日夜より十六日未明に至る數回の空襲は增步における軍事施設を目標として爆擊を行ひ硫酸工場、電力工場、セメント工場を爆破せり（四）廣東、九龍間の自動車道路における軍用貨車、自動車に對する攻擊部隊は、終日各方面にわたり多數の迷彩自動車を爆擊または銃擊により破壞または運轉不能ならしめたり

漢口も水浸しか

支那、無茶苦茶作戰

【東京國通】敗戰に敗戰を重ねつゝある蔣介石は、戰局打開の最後の足搔きにあらゆる陋劣なる策をとり、過般黃河堤防を破壞非人道的暴擧を敢てしたが、十五日夜確實なる筋への情報によれば、國府の軍事委員會內部には皇軍の漢口攻略に際しては漢口郊外の揚子江堤防張公堤を破壞、漢口市街を水浸しになすべしとの暴論が擡頭してをり、斯の如き軍事委員會の動向は支那側の無軌道ぶりと非人道的破壞主義の露骨なる現れとして注目される

ごつた返す漢口

【南京十五日發國通】海陸呼應するわが揚子江方面進擊部隊は、すでに漢口要塞の核心より六十里の地點に肉薄し、武漢方面の動搖は逐次深刻となつて來た模樣で、支那軍は漢口郊外一帶の要所に防禦陣地の構築を急ぎ、また揚子江上には多數の戎克および汽船を沈沒させわが海軍部隊の進攻に備へてゐる、漢口の一般住民も警備司令部の指令により家財道具を取り纏めて續々奥地に避難中で、市中は之等避難民と前線より連日後送され來る負傷兵のためごつた返し漢口は最早純然たる臨戰地帶に入つてゐると傳へられる

わが安民佈告で 安慶市全く鎭靜

【安慶十五日發國通】占領直後大日本軍司令官の名による安民佈告文が安慶城內各所に貼られ、同時に皇軍の治安維持工作が急速に進展した結果占領三日目の十五日は市內も全く鎭靜に歸し早くも開店準備を進めるもの良民證を貰つて安堵の生活を送る者など既に平和は恢復した、十四日わが憲兵隊の調査した處によると、揚子江岸舊招商局碼頭附近にある電力發電所は既にわが空爆によつて見事に破壞されてをり、之が復舊には相當の時日を要する見込である、城內の中央部印刷局跡には早くも野戰郵便局が開設され水野局長以下局員四名が軍事郵便の受付に忙殺されてゐる、雨の霽れ間には皇軍の保護に安心しきつた外國人が夫人同伴で散步してゐるといふ長閑さだ、十五日午前早くも安慶自治委員會設立準備委員會が設けられ、安慶の有力者李公碩、羅耀三の兩氏が委員となつて治安維持と復興工作に大童となり外國人は早くも明朗さを取戻した

多大な質的効果

省長側發言に著しい積極性

全國省長會議 意義深く終る

省長會議第三日は午前中皇帝陛下の御召に接して各省長より地方政務に關して奏上申上げ、御懸心なる皇帝陛下の御心に感激退下したが、午後は二時半から總理官邸において政府首腦部と各省長のみの懇談會を開催し、中央側及び地方側より隔意なき意見の開陳あつて今回の會議を一段と意義あらしめ、同六時過ぎ三日間にわたる會議を滯りなく終了した

□□本年度 省長會議は十五日午後の懇談會をもつて三日間にわたる日程を滯りなく終了した、今次の會議は昨年十二月一日をもつて日本の治外法權が撤廢され、これと相前後して滿洲國の獨立法治國家としての體容は大部分整備されたので中央では之ら國家の基本法規に從つて政治を如何に運用し民衆生活と合致せしむるかにつき政府の所期するところを指示し、併せて最近の地方事情を聽取しもつて躍進滿洲國の政治運用に大なる資料を得んとする意圖に出たものであり、これに加へて現下國際情勢に對應し又支那事變に處する所謂滿洲國の準戰時體制について政府の方針を地方に徹底せしむるといふ重大問題が追加されただけに從來の省長會議にみられない內容的な會議であつた、これがため政府側ならびに各省長は非常時意識を籠めて頗る眞摯な態度をもつて會議に臨んだ結果、僅か三日間の日程であつたにも拘らず政府の方針意圖もよく省長に徹底し、一方省長の希望事項、政務報告は僅かの時間であつたにも拘らず政府として一考再考を要する極めて重大な發言もあつて非常な活氣裡に會議の幕を閉ぢた、殊に三日間を通じての感銘は從來の省長會議に比して省長の態度が著しく積極的になつたことで、政府施政に對し各省側の

□□立場において極めて有效な發言があつたことは特筆すべき傾向であつた、右につき確聞するところの例を擧げると

一、新學制實施に基く學校整理改善に關しては各省長から最も熱心に希望を述べてゐる、卽ち建國以來就學兒童の數は日を逐ふて增加の一途をたどりつゝあるに拘らず學校整理の實施によつて一時的現象とは言へ新たに就學を希望するものも殆んど就學出來ないのみか却つて收容力が從來より減ずるといふ現象を生じてゐる事は教育の普及向上に一大支障を示すものであるから政府の再考を求めたい、もし政府にして經費その他の關係で早急に民衆の希望に副ひかねる情況であれば民衆は自ら進んで子弟教育のために新たに經費を負擔したいとさへ希望してゐる旨を述べ教員の待遇改善、學校設備の早急擴大を希望した

二、すでに政府の方針として指示され實行されつゝあるが、警察官の待遇改善を一段と早急に實現されたく、速かにその生活を安定せしめざるに於ては優秀なる警察官吏はやゝもすると轉職する傾向があるのみでなく新たに警察官を希望する者も少くなり從つて警察官の素質も改善されないばかりか治安の確立上由々しき重大事である

三、農事合作社制度は極めて結構であり運用の如何によつては農業振興の上に貢獻するところ偉大であるが、目下の運用に就ては、なほ幾多の改善すべき點がある

四、移民土地買收に關しても原住民ならびに土地所有者との買收折衝につき圓滑を缺く點が多い

等が切實にさけばれた、さらに注目すべきは各省長共通の希望として將來の省長會議は會期を出來るだけ延長してもらひたいとの意向を有してゐる事である、前回の省長會議開催劈頭國務總理は形式會議を排して有意義なる會議たらしむべく希望を陳べてをり、その後の各種會議においても政府はしばしば形式的會議を避けるやう述べてゐるのであるが、その趣旨に副ふべく省長會議の

□□會期は 餘りに短きに失する、今回の會議においても各省長に割當られた政務の報告及び希望の開陳が僅か廿分間であつたゝめに各省長共意を盡せなかつた憾みがあつた點を指摘してゐることは政府當局として再考の餘地があらう

何れにせよ今回の會議において前記の如く準戰時體制の强化に關する政府の意向がその地方行政の運用上において全面的に要望されたに對して各省長が非常な積極的意向を吐露したことは日滿一體による時局克服の上に大いなる力と明るさを齎したもので、先般公布された國家總動員法に對しても省長側から國家の要求に副ふべく心强い意見の開陳があつたとのことで、今回の會議はこの意味において大收穫を得たといひ得るのである

重傷屈せず 敵戎克徵發

勇猛本田少尉

【安慶十五日發國通】十二日拂曉を期して敢行された壯烈な敵前上陸の際上陸地點附近の民船徵發のため特別の任務を帶びた山田茂部隊本田彥左衞門少尉の率ゐる一隊は、樅陽鎭（安慶北方凡そ三十五キロ）附近に向つたが、本田少尉は十二日未明樅陽鎭附近で狙擊され右大腿部に貫通銃創を受けた、同少尉は負傷にも屈せず部下を督勵して敵と交戰これを擊退し、首尾よくジヤンク十數隻を徵發して友軍の進擊を容易ならしめた、同少尉は新潟縣佐渡の出身、新潟縣十日町中學校の教諭であつた、又この戰鬪に於て同部隊の影山林作伍長（福島縣出身）も左脚に輕傷を負つた

駐支財務官更迭

【東京國通】中支財務官の異動は十五日左の如く大藏省より正式發令された
駐支財務官 大野龍太
任大藏省理財局長
日本銀行監理官 湯本武雄
任駐支財務官

襄陽、信陽兩飛行場爆擊

【上海十五日發國通】艦隊報道部十五日午後七時發表＝十五日鈴木少佐の率ゐる海軍航空部隊は襄陽飛行場を爆擊し飛行場滑走路を爆破、附屬倉庫を炎上せしめたり、敵戰鬪機一機急遽上昇せるも應戰し來らず全機無事歸還せり、又信陽攻擊部隊は信陽飛行場を猛擊し地上大型四機、中型二機を爆破、飛行機滑走路を爆破し全機無事歸還せり、江上海軍航空隊は十五日馬頭鎭砲臺を反復爆擊しこれに極めて多大の損害を與へたり

陝西ソヴィエト地區の

國共兩黨相反目

【上海十五日發國通】陝西省の通稱中國ソヴィエト地區は支那における共產主義の本據で、この地方は多くの縣に國民政府より任命された知事と他方ソヴィエト政府より任命された知事とが並び存してゐる特殊地域であるが、漢口來電によれば、十五日有力紙大公報は最近之等の地方には國共兩黨が相反目し面白からぬ動きを生じつゝあるとて同地方の共產主義者は須くその主義を忠實に奉じかゝる望ましからぬ動きを同地方より一擲し以て國民政府と協力、抗戰に全力を捧ぐべきであると論じてゐる、國共離反の氣配が相當露骨に表面化しつゝある折柄この記事は大いに注目される、尙大公報は西北諸省における回教徒と緊密なる連絡をとるべしと國民政府に勸告してゐる

對滿事務局辭令

【東京國通】（十五日）對滿事務局辭令
對滿事務局參與被仰付 陸軍次官 東條英機

大谷拓相下關着

【下關國通】大谷拓相は滿鮮視察を終へて十五日朝關釜連絡船金剛丸で下關着歸國した

內田事務官榮轉

關東局遞信課內田事務官は遞信省電力管理局に榮轉十六日午前十時發はとで赴任する

平島支社長東上

滿鐵新京支社長平島敏夫氏は十七日ひかりで東上、二十二日の株主總會に出席すると共に東京各方面に就任の挨拶をなす豫定

憎むべきこの暴擧

斷乎たる處置講ず

堤防破壞に軍當局痛憤

【上海十五日發國通】黃河の堤防を決潰せしめた非人道的暴擧に關し軍報道部は十四日午後十一時當局談をなした

徐州會戰以來支那軍は敗戰に敗戰を重ね北方においては京漢線を遮斷され鄭州も正に危殆に陷り、南方においても亦安慶が占領され漢口防衞の重要なる據點を失つて蔣介石は戰局打開に最後の足搔きを續け凡ゆる陋策を行つてゐるが十二日遂に鄭州北方京水鎭において黃河堤防を破壞黃河の水を決潰せしめ所謂河南中原の地域を濁流の水底深く埋め日本軍の西進を阻止したのである日本軍の行動を妨害するのみならず河南、安徽、浙江の沃野を藻屑と化し一切の文化を自からの手によつて破壞した」にも拘らず支那軍は知つてこれを日本の行つたものであると虛構宣傳をなし世界の同情を惹かんと一石二鳥の苦肉策を弄したものである、然るに未だ日本軍は京水鎭に入つてをらず支那側の宣傳が全く日本軍を誣ふるも甚しい宣傳であることは事實の證明するところである、よつて日本軍はかゝる非人道的行爲に對し斷乎たる處置を講ずるの止むなきに至つた、黃河の水をおさめる者は帝王の位置に上るものといはれ、黃河の治水は支那數億の民衆の死活に重大なる影響を及ぼすもので、この支那側の惡辣なる黃河決潰は四千年前禹王時代の水害を再現せしめたもので、これがため沙河、潁河、淮河は氾濫し河南、安徽、江蘇のわが作戰區域を水浸しにし中支方面作戰上重大なる影響を及ぼしたものである

【上海十五日發國通】上海軍當局談＝支那側は目下頻りと黃河堤防決潰は日本軍の所爲なりと宣傳に努めつゝあるが決潰地點と稱せられる京水鎭には未だ日本軍は進出して居らず、又支那側は日本が爆擊により堤防を破壞したと稱してゐるが、三百米もの堤防は到底爆彈では破壞し得るものではなく、その虛構なることは明かである、目下氾濫せる水流は京水鎭より中牟を經て開封南方の朱仙鎭に向ひつゝあり、このため開封附近では却つて減水を見つゝある、しかし中牟附近における水深は二米で人の背が立たず、水速は毎秒一米五十といふ有樣で皇軍將士の困苦はもとよりであるが、支那農民の蒙りつゝある損害は言語に絕するものがある、この堤防破壞は支那側の計畫的行爲に出でたものであるとみられるが、さきに徐州戰前支那側スポークスマンが「いざとなれば支那は黃河堤防を破壞して日本軍の進擊を阻止すべし」と言明せることによつても察し得べきところであつて、自國民の損害をも顧みないこの行爲は鬼畜に等しい行爲であるが、なほ支那側は日本の機械化部隊その他大部隊が水流のため全滅したといふやうな宣傳を頻りに行ひつゝあるが、これは全く虛構の事實で皇軍將士は氾濫のため多少困難を感じつゝあるが、これによつて漢口進擊が支障をうけるといふやうなことは全然あり得ない

桐城占領部隊、潛山に肉薄

【南京十五日發國通】桐城の西方及び西南方に進擊中の〇〇部隊は、安慶より敗退せる敵大部隊の退路を遮斷すべく急追に急追をもつてし、鮑家橋、陶中賦の敵陣地を突破、十四日朝來潛山に肉薄しつゝある、さらに吉田飛行隊も早朝より行動を開始、皖山、大湖方面の敵情偵察、空陸相呼應敵を西南に壓迫中

大津關東局總長 昨夜歸京

大津關東局總長は新任挨拶をかねて事務連絡のため四週間に亘つて上京中のところ十五日午後十時着ひかりで今吉司政部長以下關東局職員の出迎へを受けて歸京したが驛頭左の如く語る

新任挨拶に上京したので何も話すことはない關東神社の設立が決定されたので直ちに委員會を設け準備を整へ一日も早く御造營に着手したいと思つてゐる、內閣改造の最中に東京にゐたが新閣僚は何れも立派な人である特に陸軍大臣と次官に滿洲とは切つても切れぬ緣にある板垣中將と東條さんが就任されたので萬事に好都合と信ずる、東京で御會ひしたが御兩人とも大變ハリキツておられた、板垣さんの對滿事務局總裁就任により日滿關係はより一層圓滿となり滿洲國五ケ年計畫の遂行も非常に旨く行くと思ふ、日本朝野の滿洲國に對する認識の深められてゐることが上京毎に感ぜられる、滿洲移民計畫、日本海航路の擴充等も着々と成果を擧げるものと確信する

人事往來

▲原口純一氏（鑛業）十五日 帝都ホテル
▲宮崎愿一氏（石炭商）同
▲川平與九郎氏（官吏）同

偶語

新京を訪れる內外觀光者から最もよく聞かれるのは新京を印象ずける土產物であるが▼その都度推薦出來る土產物がないのに赤面することが多い▼この問題は滿洲建國當初の頃から識者の間に相當叫ばれてゐるのであるが今なほ一つとして推薦出來る土產物のない現狀である▼土產物店の店頭に飾られてゐるのは凡そ新京とは緣の遠いシベリヤ產の寶石だとか▼北京天津あたりの骨董はまだよいとして奉天產の寫平人形を平氣で並べてゐる面の皮の厚さに呆れざるを得ない▼その罪を悉く市民に轉嫁する事は酷である土產物の性質から考へ當然市公署がなすべき重大な務の一つであることを忘れてゐるやうだ▼市公署は何故に市中に徘徊する浮浪者乃至阿片患者の如きものに對し新京を印象ずけるべき土產物の製作を敎へないのか▼そうすることによつて浮浪者救濟となり授產となり土產物が生れるといふ一石三鳥にもなるのではないか▼このことは冗談でも揶揄でもない市公署として最も眞劍に考ふべき重要問題であら

社説　奥地籠居と抗戰

諸外國の對支援助も國民政府に思ふやうには仲々行はれず、在外華僑も蔣政權を見離すに至つたと報ぜられてゐる國民政府は愈よその奥地籠居を基礎として抗戰を行ふ外はなくなつたのである。ところで、支那の奥地といふものは大體どのやうな經濟的實狀にあるものか。概括して言つて多年に亘る軍閥の苛政、土豪劣紳の搾取によつて概ね民力は衰微の極に達してゐるのである。加ふるに旱害、水害は屢々起り、農民の生活は困窮を極めてゐる。四川省の如き數十年さきの地租をまで前取りしたといふ著名な軍閥虐政の記錄を有してゐるのである。それは近代國家として想像することも出來ぬ慢性の經濟的荒廢地と化してゐるのであつて、いかに豐富な資源があつたとしてもその開發は困難であるといふ外はない。

國民政府はこれに對して農業經營の科學的方法の援用による增産計畫、相互共助機關の組織による奥地自給自足といふことを目標としてゐるやうである。しかし支那の土地を握つた軍閥、地主、富農は諸外國におけるが如く大農的經營法によつて農業勞働者を使用するのではなく、土地を細分して小作人に貸付けるのである。小作人は又貧農であつて耕作手段を購入することが出來ぬため大きい土地の經營が出來ず、小作農は次第に零細化して行つてゐるのである。このやうに零細化された經營において資本主義的經營即ち機械化された耕作法が行はれやう筈はないのである。

次に相互共助組織の確立であるが、これを成功させるためには巨額の資金を必要とする。武器の購入に狂奔し、外債の支拂に困難してゐる國民政府の現狀においてこの方へ手のまはる筈もない。斯く追求してみれば、奥地籠居による長期抵抗などは負け惜しみの御託に過ぎぬと言はねばなるまい。結局飽くことのない資本主義的搾取と、封建的強壓の下に堪へてゐる支那民衆の沒法子的强靱性に賴るより外はないであらう。よく言はれる如く、支那經濟が半植民地性、半封建性のものであるがために、一種のアミーバ的な强さを發揮して、ゲリラ戰術といふやうな原始的戰鬪法を持つではあらうといふことは考へられる。大軍と正面において對峙する正攻法ではなく、小部隊によつて山谷、村落、森林、建物を利用する奇襲法である。しかしこれも結局、優秀な航空部隊と機動力を有する軍隊に對しては齒が立たぬであらう。やがて漢口攻略成る時、國民政府は愈よ一地方軍閥と化してしまふであらう。奥地籠居はますます困難性を加へて來るであらう。長期抗戰の限定斷は近づきつゝあると言ふべきである。

植田關東軍司令官　各省長を激勵す

國防國家完成に努力希望

省長會議出席の各省長、于新京特別市長、于警察總監は十五日午前九時廿分關東軍司令部に植田軍司令官大使を訪問したが、各省長の挨拶に對し軍司令官は

この非常時局に際し各位が元氣で滿洲國の地方行政に當られてゐることは非常に結構である、張總理の訓示にもあつたやうに國防國家の完成に一層の努力を拂ひ、躍進滿洲國の基礎を築かれたい

と希望を述べ、一同は十時辭去した

白城、洮南兩縣々境の　半島人水田問題解決

將來の水田開發經營に示唆

半島人吳爾振氏の出資により開拓經營中の洮南縣索口台の鮮農水田に要する水路設置の爲白城、洮南兩縣境を流れる洮兒河を人不來堡にて堰止め水深三米の河水としたことから護岸工事の不完全な附近の白城縣農民より右堰堤撤廢の請願書が縣當局に提出され、一方洮南縣索口台鮮農側としては水を生命とする水田經營には絶對必要なる設備として堰堤撤廢に反對し洮兒河を中心に兩者の間に水騷動を惹起するの形勢に立至つたところ村田洮南縣副縣長、大瀨戶白城縣副縣長、中山省拓政科長三者協議の結果

一、堰堤は七月十日限り撤廢すること

二、それ迄の臨時措置として洮兒河の水位を現在より一米六十引下げること

三、七月十日以後は經費約三千圓を投じてガソリン揚水機を使用すること

等の條件を以て圓滿に解決を見たが、同問題は將來滿洲國內における水田の開發經營に對して一つの示唆を與へるものとして注目されてゐる

國際捕鯨會議

【ロンドン十四日發國通】國際捕鯨會議は豫定通り十四日開會した、會議は午後一時半サボイホテルにおけるモリソン農相の招待午餐會をもつて始まつたが、日本側からは吉田大使、小瀧書記官、大村農林技師等が出席した、モリソン農相は鯨族保護と鯨油生産調整の必要を指摘し世界の捕鯨業保護を圖るとゝもに關係各國の協調が必要なる所以を力說した後

今年は昨年の第一回會議より多數の參加國を得たことは成功である

と日本參加に歡迎の意を述べた、終つて三時半からシユエルメックス・ハウスに移つて本會議を開催、日本より代表小瀧書記官、專門委員の大村技師が出席、先づ議長選擧を行つた結果、英國代表セーリス農務次官を推薦し議事進行方法につき協議し五時散會した

教育界の龜鑑　劉國民學校長

獰猛暴虐な共匪の手から　身をもつて詔書を護る

獰猛暴虐な共匪に襲擊されて妻子を失ひ、自身も身に數彈をうけながら猛火の中に飛び込み回鑾訓民詔書を護りつゞけて

遂に

匪團の人質となつた國民學校長劉兆瑞氏の美談が今度の省長會議に出席した呂通化省長によつて齎された、去る四月廿八日夕刻輝南縣江上流輝安縣第二區太平溝を突如襲擊した二百餘名の獰猛なる共匪の一團があつた、匪團は村落に入るや片つ端から掠奪、暴行をほしいまゝにし、剩さへ四方に放火したゝめ全村は忽ち猛火に包まれ江畔の部落も忽ち阿鼻叫喚の巷と化した、この時同村國民學校々長劉兆瑞氏は一度は無意識に家族を引連れて逃げのびんとしたが、火焔が校舍をなめんとするや劉校長は敎員室內に奉安した回鑾訓民詔書を案じ、家族をその場に置いて學校に馳けつけ猛火の中から恭々しく詔書を奉戴して校舍を出んとした刹那兇悪なる共匪は既に同校を包圍し劉校長に迫つて來つた、劉校長はこゝにおいて覺悟をきめ、奉戴した詔書を紅蓮と燃え盛る火中に投じ默禱を捧げて

自決

せんとしたが、無殘にも共匪のために捕へられ、他方おき去られた妻女は劉校長の歸りを待つ間もなく共匪に捕へられ泣き叫ぶ子息と共に炎々と燃上がる火中に投ぜられ、無殘な最後を遂げて了つた、共匪に捕へられた劉校長は人質となつて山中を引廻されてゐるが元來劉校長は流石敎育家だけあつてこの僻村に在りながらも建國精神に燃え學校敎育は勿論、地方宣撫工作にも熱心で、建國以來東奔西走熱烈なる鬪志を抱き村民の指導に當つて來た、これがため同地方を常に橫行する共匪から再三脅迫文をつきつけられたといふ事さへあつたが、劉校長の赤誠は村民から敬慕の的となつてゐたもので、今回劉校長が人質となるや村民はこれが奪還に懸命な努力を續ける一方、劉校長の表彰方を通化省公署に申請し來つたのでこの隱れたる敎育美談が判明したこの

話を

傳へきいた中央當局でもこの一校長の盡忠奉公の强き觀念とその行爲にいたく激勵し實に滿洲敎育界の龜鑑なりとしてゐる

國務院の　タイピスト獻金

國務院に働いてゐるタイピスト四十二名は事變勃發以來毎月一回陸軍病院を慰問して銃後の奉仕を續けて來たが、今月はボーナス月といふので十五日ボーナスを頂戴すると早速一同が少しづゝ醵金し合ひ合計六十三圓を得たところから內藤トツ、後藤フキの兩孃が代表者となり、午後二時關東軍及び治安部を訪問、三十一圓五十錢づゝ國防獻金として提出した【寫眞は關東軍に獻金のタイピスト孃】

鄭州西南方の　地理的懷古（二九）

大宮權平

南北大動脈たる、京漢線が鄭州南方に於て、皇軍に遮斷せられたる以上は、土氣沮喪の支那大軍が逃走路は、地勢上嵩山南麓、登封を通じて臨安通稱汝州に於て、洛陽より龍門を經て、南下する大道と合し、再び南して魯山より、古來荊豫の要隘と稱せらるゝ、伏牛山脈の脊梭分水嶺を踰べ漢水流域支流、白河の平野たる、南陽に集結するか、或は又登封より迂回して、禹縣襄城（第二七稿參照）を經て、方城に出て南陽に到るか、此道方城東方に於て、著名の難隘あり、是亦伏牛山脈の稜線にて、淮南子に天下九塞の一と稱し、春秋以來楚の國防、攻難不落の第一要塞として知られたる、險要の地點方城關あり、何れにせよ京漢線西部一帶は、中原諸水の發源地域なるを以て、丘陵、山岳、地隙、溪谷、錯雜し、大軍の行動は不便なるべし、南陽平野は、古く史上に顯はれ、殊に城南七里に諸葛亮、臥龍岡躬耕地として、父老に誇稱せられ、武侯廟儼存し、崇敬の標的たるも、考證家の研究に據れば、眞の臥龍岡は、白河河口漢水右岸、襄陽城の西二十里の隆中山にして、其中腹に抱膝石あり、十數人の坐に適し、其下方に躬耕の田あり、附近に伏龍山臥龍岡あり、劉備三顧は、此處の草廬なりと謂ふ、（筆者未踏詳細不明）主張せらる、その何れが眞にせよ、僞にせよ之を問ふを止め、正史に傳ふる三顧に對し、後世無識の學徒が、勝手に揶揄するは、歷史冒瀆の罪惡なれども、誠に一想笑を逞ふせば、當時新野に屯せし、劉玄德の一團は、風雲に乘ぜんとするも、資力足らず、名望なく、覇氣橫溢すると雖も、妙策なく悶々として天下を睥睨するのみ、時に南陽大守の遺產を襲ぎ、學識德望ある、諸葛亮あるを聞き、唾手一番之を我黨に與みせんと謀り、騎を飛ばして其邸を訪ふ、門衛に面會謝絶せらる、再度訪問、又門前拂、事茲に到つては、普通の土匪頭目ならば、襲擊掠奪の擧に出るべきも、遠謀深慮、辱を忍び辭を卑ふして、三度訪問す、亮亦天下を窺覦する大策士、茲に始めて玄德の擧、稍談ずるに足ると認め、漸く引見す、果して意氣投合し、天下三分の大策、此の時成案を得たると揣摩せらる、關羽、張飛、其以下の連中は、實戰鬪の勇將にして大將の玄德が師事する孔明に、一言の批評を試ざりしは、固より當然たりしなり、妄言多罪

劉備の昭烈皇帝の尊位に即するも依然として亮を權臣第一位に優遇歡待し崩御の際讓位の意を示されたる其襟度は廣大無邊君主の盛德と又亮の前出師表「臣本布衣、躬耕於南陽、先帝不以臣卑鄙、猥自枉屈、三顧臣於草廬之中」蜀漢天子の第二世と仰ぎたる、生れながらの皇帝に上る表文、始發の關係を全然放擲して、人臣の誠を盡したる、其人格と對照して、實に千古の模範衷心最敬禮を捧ぐるのみ

自動車代用に　人力車と馬車

先づ經濟部と産業部が實行

非常時下のガソリン節約と併せて官吏の自肅自戒精神を强調、先般政府では近距離然も急を要しない場合は官用自動車の使用を控へるやう各官廳に通達實行しつゝあるが、經濟部、産業部では之が代用車として公用外出者に常備人力車を備へ要すれば馬車も常備として利用せしむべく人力、馬車兩組合と交涉してゐたが土日曜を除き毎日午前八時より午後七時迄乘車券を發行して公用に便する事なつた、經濟部では他部局に魁けて早速十六日より實行する

純綿糸布の　支那向輸出制限

【東京國通】商工省では國際收支調整の見地から今回綿製品、人絹製品その他重要商品は圓ブロック以外の外國市場に對し極力その輸出を獎勵することに根本方針を決定したに從つてこれ等重要商品の滿洲北支等の圓ブロック內への輸出は出來るだけ制限することになり先づ純綿糸布の支那向輸出を制限することゝなつた右に關し日本綿糸布東亞輸出組合では十三日理事會を開催協議の結果當局の指令に基く支那向の輸出數量の六月廿日以降十二月廿日に至る六ケ月分を綿織物二千三百萬平方ヤード、綿糸五百梱に制限統制することに決定、來る廿一日より實施することゝなつた

外相、陸相會見

【東京國通】宇垣外相は事變の推移に應ずる外交國策の確立のため就任以來各方面の意見を聽取する一方駐日外國使臣とも會見して事變をめぐる國際情勢の動向につき深く檢討を進めてゐるが、五大臣會議を前に近く板垣陸相と會見し現地の情勢ならびに戰局の進展等につき陸軍側の意嚮を聽し所信を披瀝して隔意なき懇談を遂げることになつた

北支各鐵路局に　副局處長を任命

滿鐵北支事務局管下四鐵道事務所の職制改正は既報の如く十五日附社報で發表、國線同樣各鐵路局として來る二十日からデヴューすることゝなつたが、特に北京、天津、濟南、張家口の四鐵路局にはそれぞれ新たに副局長を、又各處長のもとには副處長を置き局長、處長を補佐し局長、處長不在の際その事務を代行せしめ、とともに滿洲國における鐵道總局管下の各鐵道局と同じ機構として滿洲國內及び北支における鐵道一元化の態勢を整へることゝなつた

政友總裁問題　終幕

現狀維持繼續

【東京國通】決戰投票放棄後の善後措置を考究中の政友會代行委員會は、十四日午後三時より芝三緣亭に開催、總務會も同所に併行して開會し交互に意思の交換を行ひつゝ協議を進めた結果、結局最も微溫的な四代行制の現狀維持で押し進むことに決定した、從つて來る廿日開會の豫定となつてゐた黨大會は取止めることゝなつて午後八時散會、かくてさしも揉み拔いた政友會總裁問題も龍頭蛇尾をもつて一應結末とすることゝなつた

上聞に達す　寺西部隊及び　福山大尉功績

【東京國通】去る三月上旬から四月下旬にわたつて行はれた隴海線における第八次の大空中戰に敵機五十六機を擊墜地上にある敵機九機を破壞し赫々たる武勳を輝かした陸の荒鷲寺西部隊（隊長寺西多美彌少佐）に對しては四月廿九日附をもつて○○兵團司令官より光榮の感狀を授與された又同空中戰に前後七回にわたつて參加しばしば殊勳を樹て四月十日第三次歸德攻擊で敵機二機を擊墜、さらに第三機を猛攻中不幸敵彈のため數ケ所に重傷をうけながらよく自機を操縱して○○基地に歸還野戰病院においてつひに永眠した福山米助大尉（三五、當時中尉）に對しては四月十日附をもつて同じく○○兵團司令官から輝く感狀を授けられたが、十一日畏くもそれぞれ上聞に達し十三日午後一時大本營陸軍部から感狀全文が發表された

桐城占領部隊　更に敗敵急追

【上海十四日發國通】上海軍十四日午後六時發表

十三日桐城を占領せる○○部隊は夜に至るも追擊を續行して敵を西方及び南方に急追中なり、連日の降雨で惡路に加ふるに數晝夜にわたる連續攻擊にも拘らず將兵の士氣は極めて旺盛なり

徐州電報局開局

【徐州十四日發國通】電信電話事務復活のため去る二日徐州に到着した河北電政總局徐州方面班江野佐和喜氏一行十三名はその後城內銅山電報局を接收諸般の準備を進めつゝあつたが、大體において準備も完了したのでいよいよ十五日午前十一時より同所において開局式を擧行し引續き事務を開始することゝなつた、然し徐州市內は未だ電話施設がないため差當り電信事務のみを行ふ筈である

張家口電話新設

【張家口十四日發國通】現在張家口市內の電話は四百であるが、先月末迄に新設應募者二百五十あり、近く電々會社の手で自働式の新設備に着工されることゝなり、お隣りの北京、天津の大都市よりも一足お先に八月までには近代化される事となつた

香港、昆明間　定期航空路　十三日開通

【香港十五日發國通】國民政府の漢口放棄遷移により重要性をもつて來た雲南省昆明と香港を結ぶべく定期航空は十三日歐亞航空公司によつて實現された、處女飛行の任に當つたユンカー機は十三日朝十時十分昆明發、途中廣西省柳州に立寄り午後六時香港に到着した、今後は香港發水曜、日曜、昆明發月曜のダイヤで行はれる

密山に領事館

【東京國通】外務省では滿洲國牡丹江省密山に領事館を、東寧、虎林、同江、ハロンアルシヤンの四ケ所にそれぞれ領事館出張所を設置、何れも十五日より開所の旨十二日官報をもつて告示した

鮮農集團移民の　第一回入植終る

吉林省では樺甸縣第五區を鮮農指導獎勵地區と決定し二月廿四日から三月十五日に亘り第一回集團移民三二六戶一、〇四四人の入植を終つたが、殘餘豫定數千五百七十四戶の入植については未定である、なほ入植部落別戶口及び出身道名は左の如くである

部落名	戶數	人口	出身道名	入植月日
寒葱溝	四七	一六五	江原道	二月廿四日
西韓溝	七九	三六九	江原道	二月廿三日
陳財溝	四八	七三	忠淸東道	二月廿八日
西北岔	四〇	一二三	同	同
双頂子	四九	二三七	同	三月十五日
流仁溝	七九	三五五	全羅北道	三月十五日
計	三二六	一、〇四四		

商況欄　十五日後場

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品新	一五〇、一〇	一五〇、〇〇
東新	一四八、〇〇	一四八、〇〇
滿業新	七八、八〇	七九、〇〇
同紡新	六三、三〇	六三、四〇
鐘鐵	二四八、六〇	二四八、五〇
滿木新	五七、一〇	—
土新	—	—
豆新	—	—
同新	—	—
奉天株式	—	—

新京取引市況

先物	寄付	大引	出來高
大豆六月限	七、二三	七、〇八	二六九車
七月限	七、一九	七、一四	三七車
高粱六月限	—	—	—
七月限	—	—	—
現物大豆	七、一〇	七、〇一	二車
高粱	—	—	—
小豆	五、一〇	—	三車
米高粱	—	—	—
玉蜀黍	五、一五	—	一車

銘柄	寄付	大引
滿取	一四八、四〇	一四八、五〇
東新	八三、一〇	—
大新	七九、〇〇	—
滿業	六四、〇〇	—
同新	—	—
日產	—	—
五品	二四九、〇〇	—
滿鑛	—	—
同新	—	—
鐘紡	—	—
電甲	—	—
日魯	—	—
新郵	—	—
電業	—	—
化學	—	—

手形交換高（十五日）

四二三枚　一、〇二一、九六八、五一

鮮魚小賣相場（六月十五日）

品名	最高	最低
活鯛	一一五	六〇
氷鯛	…	…
中小鯛	九〇	六〇
チコ鯛	…	…
連子鯛	五〇	…
チヌ鯛	二八	二八
アマ鯛	五五	四八
イセエビ	一二〇	…
車エビ	…	…
白サエビ	四三	二四
小アジ	…	…
マグロ	…	…
ブリ	…	…
ヤズ	…	…
ヒラス	四二	二七
マナカツヲ	二八	二四
マK	四二	…
サワラ	二七	…
サゴシ	…	…
スズキ	三〇	一六
セイゴ	…	…
ニベ	三〇	一三
アジ	三〇	一二
サバ	二四	一四
赤ムツ	…	…
アコウ	…	…
メバル	二五	二一
アブラメ	…	…
ボラ	二〇	…
スクチ	…	…
タコ	五〇	三八
飯蛸	…	…
紋甲イカ	五五	…
甲イカ	二〇	…
水イカ	五〇	三〇
ヒラメ	二八	一四
カレイ	…	…
干カレイ	…	…
グチ	…	…
イワシ	…	…
ホーボー	一五	…
カナガシラ	八	四
コノシロ	三〇	二七
コチ	八	…
オコゼ	…	…
ハゲ	二一	…
キス	…	…
ハゼ	…	…
サヨリ	三三	二一
アナゴ	五五	…
タラ	…	…
赤エイ	一〇	…
白魚	…	…
ウナギ	一一〇	八〇
鮑	一一〇	六〇
カキ	…	…
貝柱	五〇	…
帆立貝	…	…
赤貝	二五	一五
蜆	一八	一五
オパ	三〇	…
黒生子	…	…
カニ	二〇	一五
カマボコ	一七	一一
チクワ	…	…
（切り身相場）		
掲木	八〇	三〇
スズキ	六五	三〇
ヒラス	八〇	五〇
サワラ	四五	四〇
ニベ	…	…
ブリ	…	…
マス	…	…
ヒラメ	四五	二五

讀者の領分

婦人脫帽論に就き

今からでも遲くは無いと婦人脫帽論が擡頭しどうやら物に成りさうの時異論を稱へる向があるのには成る程世間は廣いと驚嘆させられた。敢て西洋風を排擊萬能主義ではないが鄕に入りては鄕に從へと同じく羅馬に入つては羅馬に從ふべきが常道である。輕快便宜な洋裝をするのは何をかとがむる筋合はないが唯國民の消費經濟概念を逸脫せぬを顧慮するにあるだけだ。更に國體の精華をと言ふ事である學務部長會議は傳統的日本精神を失はしめざる形態を顯し度いと言ふ。禮式を云々に神社佛閣に禮拜して脫帽せぬのけ丹そふさはしい態様とはどうしても見受けられぬ、東洋人としたら不淨の後には必ずや手洗をするであらう、洋裝人も神樣の前では必ずやうがひもし手先をも淸めるであらう、何をか苦んで脫帽のみに力瘤を入るゝの要あらん哉である。單り婦人に嚴守すべき特種な禮法とは考へられぬ最も規律、禮儀を尊ぶ軍人を首めとし威かめしい制服制帽者に於てすら屋內敬禮と屋外敬禮の截然たる分別がある、齋戒沐浴神に祈り佛に額くに形式的ではなく心から誠を以て道とすべきではないか、果して然らば最早何をか論ぜん哉である。五月號中公に「思ふに、多年西洋模倣の習慣から國內問題を考へるに事每に外國を引き合ひに出したがり出來合ひの外來觀念を以つて萬事を律せんとするからではあるまいか」と白鳥氏は獅子吼してゐる。味ふべき至言とする。

世にはラシクと云ふ言葉がある。即ち男は男らしく女は女らしく學生は學生らしく主人は主人らしくである。此のラシクへ進めば過ちはないと稱すも過言ではあるまい。職に勝つも產業の發展も何處へ出しても押しも押されぬ男兒を作れるは悉く母親の寢物語り桃太郞敎育に負ふところの功績は決して沒すべきに非らずだ。どうか良妻賢母たる者嬬がてたるべき者は極端な形式に拘泥せず心から婦人の龜鑑たるべき樣心懸けて戴きたい。（老婆心）

黃河敵前渡河の各部隊を圍んで

◇……治安なつた開封で座談會……◇

【北京十四日發國通特派員】大激戰を展開した河南平原の戰局もほゞ一段落を告げ、わが精銳部隊は目下開封市に駐屯してゐるが、記者は今期黃河敵前渡河、隴海線附近の戰況を各部隊長に座談的に聞く機會に接した

日時　六月十二日午後七時より
場所　中和亞路又市郵飯莊
出席者　石川、佐野、水町、市田各部隊長、報道部派遣平岡中佐、武田、王兩通譯、郵新河南報社長

司會者平岡中佐　今晚は御多忙にも拘らず皆さんの御出席を得たことを嬉しく思ひます皆樣の部隊は今期作戰におきまして非常な戰果を收められましたがその反面部隊長としての御苦心も御察し申します、實はその話を極く打解け座談的に拜聽したく存じます、たゞ感じられた一斑だけでも宜しいと思ひます

佐野部隊長　恰度黃河の敵前渡河を敢行してから一ヶ月目になる、あの夜も月が出てゐたので午前二時月のしづむ頃を見はからつて渡河命令を發したが、敵はグッスリ寢てゐたのか第二陣部隊が渡河してから漸く氣付いたやうだ

水町部隊長　いやあれは敵も日本軍がこんなに早く黃河を渡るのだとは思はず、裏を搔かれたことゝわが軍の進擊が神速果敢だつた點にあるやうだ

佐野部隊長　相當の犧牲者が出るものと豫想してゐたが意外に戰死傷者五、六名を出したにすぎず大成功を收めた、全く神明の加護に外ならないと思ふ

石川部隊長　全く渡河してからといふものは息をつかせず急追したので敵は逃げるのが忙しくこちらは亦追ふのにまるでマラソン競走をするやうな有樣だつた、何としても敵の逃げ足は早いね

武田通譯　敵は敎練で突擊するよりも逃げることを敎へてゐるでせう

王通譯（宋哲元の參謀長たりし人）そんなことは絕對にありませんが、一體支那兵は浮足立てば快々的で何もかも放り出し我先にと一目散に後をも見せない有樣です

佐野部隊長　曹州城附近の戰鬪は渡河以來の大激戰だつたが、あすこは蕭振瀛が總指揮で采配を揮つてゐたといふから敵も相當戰つたやうだ

水町部隊長　時折り本部附近にも砲彈が數發飛んで來たから仲々味をやると思つてゐた、曹州城も黃參謀長が偉かつたといふ話だがあれが戰死してから殆んど戰意を喪失したらしい

武田通譯　捕虜にした參謀長附の中尉が話してゐましたが却々しつかりした人物だつたらしく捕虜の中尉を本部に連れて來るとせめて參謀長の死骸だけなりと探してくれと泣いてゐました、非常に部下思ひの參謀長らしいです

平岡中佐　隴海線附近の戰鬪はまた物凄かつたさうですが……

佐野部隊長　何しろ敵は蔣介石秘藏の直系二十ケ師が集結してゐたのだ、そのなかに突入して行つたのだから少々手剛いなとは思つた

石川部隊長　敵は傷けられゝば又新手の部隊に代ると言ふ有樣で入替り立替り繰出すので相當の激戰だつた

水町部隊長　江南の平原は敵の大演習があつた場所で地理的に非常に詳しくその上取つて置きの十五サンチ砲を數門持つてゐたので相當自信もあつたやうだがこれに致命的打擊を與へた時は痛快だつた、殊に蔣介石新編の四十六師等は滅茶苦茶にされたんだから

平岡中佐　徐州に行く中央軍を隴海線で喰止め徐州陷落を容易ならしめた部隊の殊勳は天晴れのものだよ

佐野部隊長　恰度廿一日頃から十日間位連續戰鬪だつたがまあ廿二、廿三日が一番山だつた

石川、水町兩部隊長　實際さうだ、三義寨、黃庄附近も相當激戰だつたが、これは敵を引きつけて大丈夫全滅させることが出事る自信をもつてゐた

平岡中佐　開封城は案外簡單に占領し入城が出來たやうですね

佐野部隊長　すでに中央軍が徹底的打擊を蒙り敗走しつゝあつたので開封守備の敵も浮足立つてゐた故もあらう

水町部隊長　しかし西門は相當激戰だつた

平岡中佐　開封城內の復興は物すごく早いやうですが

水町部隊長　武田、王兩通譯の努力で早速治安維持會や商務會を設立して活動したためです

武田通譯　王君の活躍は偉いものです、市內は日一日と眼に見えて復興し市民は五色旗の下に新しい希望を抱いて進んで行くと言つてゐます

平岡中佐　十二時になりました、長時間拜聽させて頂き感謝します、乾杯して散會したいと存じます

九連城に 水浴場開設

鴨綠江の水邊に住みながら水浴場に惠まれない安東に本年は是非水浴場を開かうと市公署、觀光協會、各小學校等が戰跡で名高い九連城の麓を流れる靉河を候補にあげ十二日下檢分を行つた結果、水質、河床とも水浴場として申分なく、また附近一帶は風光明媚釣魚の愉悅境にも惠まれてをり、一家打揃つての淸遊の地として折紙がつけられたので近く再度調査の上本月下旬遲くとも七月初旬には開設の運びとなつた

乾溝子部落に來襲の共匪殲滅

十二日午後十一時頃樺甸縣第六區乾溝子部落に約百名の共匪來襲の報に吉林警務廳警長佐野芳郞氏の率ゐる警察隊、自衞團は急遽同部落に向け出動、狼狽する同匪に猛射をあびせて忽ちのうちに卅名を斃し全滅的大打擊を與へ、さらに附近山林中に潰走する殘匪を逃さじと猛追擊中である、なほこの戰鬪で佐野警長、張王兩警士及び同部落に居合せ討匪に協力せる新京の木材商伊藤氏は壯烈な戰死をとげた

小凌河護岸工事 廿日より調査開始

小凌河の護岸工事問題については山田錦州副市長が中央と折衝の結果來る廿日より交通部原口技正以下の調査隊が現地調査を行ふことに決定した順調に行けば總工費百廿萬圓（市公署三分の二、中央三分ノ一分擔）で愈々來年度より着工の筈

アメリカから 婦人評論家 瞼の父尋て渡滿

【神戶國通】過般來朝したワシントン・ポスト紙の婦人藝術評論家エフ・スキデルスキーさんが哈爾濱に住む瞼の父エム・スキデルスキー氏を尋ねて十四日正午神戶出帆のうらる丸で渡滿した、スキデルスキーさんは父母が離婚しその後現在ワシントン駐在のポルトガル公使に再婚した母に連れられて同所で養育されたもので

父に會ふのが何よりの目的です、再會後はさらに引返して日本を觀光する豫定です

と語つた

三陟鐵道 免許申請

【京城支局】三陟鐵道の奧地無煙炭採掘專用鐵道敷設については愈よ計畫遂行に決定近く朝鮮鐵道局に免許申請書提出の筈であるが、該專用線の使命は奧地長省里附近に埋藏せる無煙炭二億キロトン開發事業で差當り年產百萬キロトン運炭を目標とするもので、逐次二百萬キロトンに擴大する計畫である、而して同線の計畫線は三陟鐵道の終點道溪里より羅漢亭迄三粁羅漢亭より粁程二粁五分なる大白山脈分水嶺稀里まで千尺のケーブル線で繋ぎ之れより山頂を鐵岩里八八粁五分更に長省里まで電車軌道を敷設するもので主として三陟所在の石炭窯業協同油脂、墨湖發電其他に供給する目的なるため之が實現には相當期待をかけられてゐる

飛行機魚群探査 再實施か

【京城支局】半島水產界の劃期的事業として多大の期待をかけられてゐた東海岸の飛行機による魚群探査は昨年の夏から實施中の處昨秋公布された軍機保護法によつて昨秋十月より施行中止を余儀なくせられてゐたが南鮮沿岸では最近鯖群の調査に着手して軍部側の認可さへ受くれば事業開發の見地より實施し得ることになり鰛巾着網漁業組合では今年夏の漁期より之を復活して咸興、淸津兩地を基地として飛行機による魚群搜査を續行すべく計畫目下軍部への認可申請手續を執るべく準備中であるがその結果は非常に期待されてゐる

治安恢復の徐州 邦人進出す

【濟南十四日發國通】物資購入のため徐州より一兩日前歸濟した者の談によれば、徐州市內は軍の警備によつて治安維持確立し、明朗徐州の建設行進曲はたからかに奏でられ殊に濟南、兗州、臨城、棗津浦線各地に於て徐州進出待機中の邦人は物凄い勢ひですでに六百人の多數に上つてゐる、食糧品は現在輸送能力の不足のため極度の供給難を告げてゐるので目下軍憲兵隊はこれが緩和の必要上營業許可は食糧を多數に携帶し、更に總領事または特務機關の發行する入城許可證を携行せるものに限る方針をとつてゐる、同市は水が惡く殊に支那軍退却の際井戶その他水源に毒を投入せるものゝ如く軍では藥品によつて夫々處理した上各種食糧品とゝもに嚴密なる檢査を行ひ營業を許可してゐる、尙家屋は若干破壞されてゐるが住宅難を來す程度ではない

朝鮮總督府 張家口に派遣員事務所設置

【張家口十四日發國通】朝鮮總督府では今回蒙疆地區との密接なる連絡協調をはかるべく經濟、產業、文化各般の提携策の實現の足場として張家口に朝鮮總督府派遣員事務所を設置することに決定、派遣員たる朝鮮總督府專賣局事業課長森長文氏ほか七名は一兩日中に着任することゝなつた同事務所は當分張家口總領事館內に置く豫定である

明暗

出生

▽隆禮路第四代用官舍七一四號野村順太郞氏長女純子（四月二十七日）
▽金輝路第四代用官舍五七五號濱口浩平氏京子（五月九日）
▽金輝胡同第四代用官舍五一五號渡邊次雄氏次男亘（四月十二日）
▽菊水町六番地八號ノ四渡邊忠氏長女黎子（四月九日）
▽千早町三番地十六ノ二藤田正道氏ヱミ子（三月二十九日）
▽菊水町二丁目三番地十六ノ二安田正一氏長女美代子（四月八日）
▽新發路十二號吉田各治氏和子（三月二十四日）
▽興安大路宮下代用官舍ケノ七號荒武磐氏長女富子（三月十五日）
▽菊水町四番地四號ノ二種子田八二氏愛（三月三日）
▽興安大路五二二番地西村石太郞氏三女淳子（一月九日）
▽實淸胡同政府代用官舍第六〇九號霧峰潔氏長女一枝（五月六日）
▽隆禮胡同第四代用官舍七三四號初川一夫氏長男渥彥（四月三十日）
▽興華街宮內府官舍甲三號淸水敏雄氏二男康昭（四月十四日）
△西三馬路二十五號大庭嘉一氏次男一晃（六月四日）

死亡

△原籍佐賀縣朝日通三十九番地岸川岩次郞（明治十九年三月十五日生）六月八日

結婚

◇吉野町二丁目一八山木希雄（三九）大原滿枝（二六）十日
◇和泉町黑水寮神岡房雄（二八）菖蒲町五丁目一久保田元子（二三）十二日
◇金輝路第二代用官舍九六號貞池喜三（三〇）朝日通都ホテル方田路靜江（二五）十六日
◇日本橋通新京ビル四號田中謙一（二七）大經路三六須賀末乃（二二）十六日

わが省の現狀を語る（上）

間島省長　李範益

全國省長會議のため來京中の間島省長李範益氏は十三日午後五時卅分、新京放送局より間島省の現狀につき左の如きラヂオ講演を全滿に放送した□

わが滿洲國は建國後僅かに七年を經過致しましたが國家百般の制度が概ね整備せられ文化的施設亦其の面目を一新致しまして內政は益々伸張致し國力は愈々充實せられ建國の根本理念たる王道樂土の建設と民族協和の理想が着々として實現進展致しまして客觀的には盟邦の治外法權の全面的撤廢と共に列國の正式承認相繼ぎ、國礎は日を逐うて鞏固を加へ日滿一德一心、共存共榮の實を擧げると同時に一方においては日滿獨伊の防共樞軸の重要地位を擔任致しまして世界平和と人類の幸福とに貢獻しつゝあることは洵に慶賀に堪へない所であります

◇　◇　◇

續いてわが間島省の情勢を大觀致しまするに其の面積は二千方里に過ぎず人口は未だ七十萬に滿たない省ではありますが其の位置たるや東はソ聯と境を接し南は一葦帶水を隔てゝ朝鮮と相對して居りまして現下の情勢に鑑みまして地理上、思想上、將又軍事上極めて樞要なる役割を負荷せられて居ります、尙又交通上並に經濟上から觀まする と朝鮮の所謂北鮮三港と連絡致してゐる京圖線及圖佳線が何れも我省を貫通し省內圖們を起點とし日滿交通の最捷徑路を形成して居ります、殊に最近提唱せられます日本海の湖水化問題が愈々實現の曉には日滿間の交通は時間的にも極度に短縮せられ從つて日滿兩國の產業上重要なる地位を占めることゝ存ずるのであります、此れを最近に於ける日滿貿易の趨勢から觀ましても圖們を通過致しまする輸出入貿易額が逐年飛躍的發展を續けて居りまして、今後背後地たる東北滿一帶の資源の開發と相俟つて內鮮滿を通ずる經濟的大動脈となつて、日滿交通上經濟上其の躍進振りは容易に豫想し得るものと存ずるのであります

◇　◇　◇

由來當省の歷史を繙けば滿鮮間に極めて錯綜した面白くない事象が少くなかつたのでありまするが、滿洲國建國以來過去の紛爭線でありました豆滿江は今や鮮滿間を一如に結ぶ親善河川と化しまして緊密なる關係を有するに至つた事は誠に歡喜に堪へない所であります當省の人口の約八割即ち五十萬人が朝鮮人でありまして、民族的にも他地方と異なつた實情に在るのでありまするが施政の要諦たる民族協和は斯かる特異なる地方に於て切實に痛感せられるのであります、然るに我建國後特に昨年支那事變を契機と致しまして不知不識の間に滿鮮兩民族は相信賴し相提携しまして外部に於ける事變が內部に於ける結束となり倶に共に銃後の熱誠を披瀝して和衷協同すると云ふ麗はしい景が展開致しました事は吾々の最も意を强うし感激して居る所であります、今後と雖も些かも搖ぎなき民族協和を完成せんことを日夜念願致しまして其の具現に官民一致努力致して居る所であります

◇　◇　◇

當省は五縣と五十一街村に分たれて居りますが此の街村行政は從來日本人民會、朝鮮人民會或は商埠局等民族的分立せられました各機關を一元化する必要を痛感致しまして康德三年八月省令を以て他省に率先しまして街村制度を實施致しましたが幸に意外の好結果を齎らし殊に昨年日本帝國の大乘的好意に依りまする治外法權の撤廢と同時に中央政府に於ける街村制度の制定に伴ひまして愈々其の基礎が法的に確立せられましたので今後尙一層の明朗な發展が約束せられたものと存ずるのであります

家庭

陽の恵み享けて　すくすくふとれ

（赤ちゃんの日光浴）

ほどなく陰鬱な梅雨に入りますが、さうした時季に赤ちやんを丈夫に育てる唯一の自然療法は日光浴でありませう、赤ちやんに日光を充分に當てることは赤ちやんにお乳が必要であると同じほどに大切なことです、で日光浴の場所やさせ方について一通り述べてみませう。

▼……日光に親しむことの出來ない子供は榮養が衰へ顔色が蒼白となつて貧血するやうなこともあり、紫外線に當らないとビタミンが足りなくなつて風邪を引き易く、佝僂病に罹る恐れがあるのです、その證據には佝僂病は

秋の末から冬に

生れた子供に多く、また冬日の當らぬ地方——日本では北陸方面に多く、また佝僂病が一名イギリス病といはれるほど、冬中殆ど陽の目を見ない霧の都ロンドンに多いのによつても判りませう。

▼……日光の場所——日光は硝子を透したものでは紫外線が通りませんから、効果がありません、特に紫外線の通る硝子もありますが、これは高價で一般家庭にはなかなか取り入れにくいでせう、むしろ障子の方が

光波が透らない

やうで却て紫外線がよく透るのです、ですから夏は露台でもどこでもよく、冬は風さへなければ、南向の縁側の日溜りなどは一番理想的なのですが、もし風があれば屏風を立てるとか、さもなければ硝子戸を締めないで障子の内側を利用して頂けばいゝのです

適當な場所と方法

▼……日光浴のさせ方……日光浴は普通の赤ちやんなら三ケ月目頃からそろそろ始めてよろしいのですまづ普通は仰臥させるかお母さんが抱へて

最初は足首だけ

皮膚へ直接に五分、次は脛まで出して時間は五分、多くて十分、次は膝上、股、お腹といふやうに毎日だんだん時間——五分づつ多く——と當る部分を増しながら、最後に全身を丸裸にして當てるやうにします、その日光を當る最長の時間は卅分を限度とします（あまり長いと失敗する事があります）それだけをするのにまづ三週間はかゝるつもりで、お母様は氣永になさることが肝要です、一氣にしようとしますと、相手は赤ちやんですから懲りてしまひます。

▼……日光浴をする時刻は、夏場らな

午前九時前後

午後は四時以後の、あまり強くない日光に、冬季は午前十一時から午後二時までの間で、あとの季節にはそれぞれ適當な時間を選び、なるべくならば午前中がよいのです、尚最初は頭部には當てないやうにしますが、少し慣れゝばなんともなくなりますから少しづつ慣らしてゆくとよいでせう

それから日光浴をしますと、とても水を欲しがりますからその前か途中に湯ざましか番茶を與へます。

▼……また日光浴をしたときは、食慾が旺んになつてゐますから

人工榮養の場合

は量を少し多くします、日光浴をさせますと夏は特に汗をかきますから濟んだら全身を乾燥したタオルで拭きとり、後は手指で摩擦してやると、一層皮膚が丈夫になります。もし日光浴の後に不機嫌になつたり發熱したり、下痢などを起すことがあれば不適當なのですから、時間を短くするか、暫く見合すかして加減せねばなりません。

治病亡國（下）

東京樂生堂ＨＳ線療院　理學醫療士　石津操

玆に夫婦の一方が淋毒に冒されたとすると必ず夫婦は同病となりますそれより家庭に傳染して一家淋病に惱まさるるは素より怪しむに足らぬことであるにも拘らず花柳病はその人の不品行を意味するために恥ぢて深く秘密にする傾きがあると共に人の嫌やがる

病氣　だが外見上では容易に分らない爲めに甚だしい程度にならぬ限りは男女とも兎角そのまゝに放置して治療の時期を失ひ果ては夫婦共に次第に健康を害し精神的にも肉體的にも快樂を享有することが全然不可能となり今迄は春に充ち滿ちて人も羨やんだ家庭が昔日に變る遂に風波の絶間ない不愉快の生活に成り果てるのである更に結婚前に惱んだ良人の淋毒が結婚後妻に傳染して思はぬ破鏡の嘆きを見たり或は結婚後良人の放蕩から感染した淋毒のために昔日の花の顔は何時しか悉く

憔悴　しゝまた見るべくもなくあたら美人を薄命ならしめた家庭の悲慘事は世に枚擧に遑ない位いであるのみならず多數の男子が梅毒に感染した決果俄然全身の力線の變調を惹起し慢性の腦病脊髓病又は發狂等その他内臓疾患病を併發せしめ遂に斃れる者頗る多く殊に婦人は不姙症となり又は一生婦人病に苦悶し乍ら死亡又は夭死すると共に流産、早産、遺傳梅毒膿漏眼等淋毒の幾忽なる害を蒙つて幸福なるべき人生を不幸にする事實は實に吾人の

想像　以上である斯の如く淋病は人を害し家庭を毒し社會を毒するものであるから速かに根治の方法を取らねばならぬ事は申す迄もない事である現在醫學は進歩して居ります不治の病ひだなどと世間をはばかり治療を怠るようの事は最も考へなければならぬ事で若し夫婦同病で罹り居る時は一方のみの治療では決して根治するものでなく互に傳染しあふことになりますから同時に治療を受けて根治せしめねばなりません多くの青年女子が

一度　此の病氣に冒されると精神的にも肉體的にも大に活動力をそがれることになるので社會觀から云つても又國家國民保健上から云つても一大損失である事は異論のない事で最も愼しむべく注意を要する黴毒の病氣である爲めに筆者は聲を大にして世の無關心者に對し淋病は亡國病であると警告せざるを得ない次第である

梅干しの……上手な漬け方

▼…まづ梅の大きさは中くらゐ、肉が厚くて核の小さいものをお選び下さい、熟し方も黄色になつてしまつてはいかぬ、といつて未熟では苦味があつていけません、少し黄ばみ初めたくらゐの青い部分もあり堅いものがよいのです、なほ疵や虫喰ひや、黒い斑點のない揃つたものをよく洗つて樽か桶に入れ、かぶるほどの清水に一晩つけておきます（梅の苦味を去り核離れをよくするため）翌朝水から出してざるにとり、水氣の幾分ある時甕の中に入れ、梅五升（二貫目）とすると一升五合の鹽を加へてよくまぜ、上の方はやゝ多くふつて漬け込んだら壓蓋をおき壓石を載せて涼しい場所におきます。

▼…石も重すぎると梅に鹽氣を十分吸收させないし、また輕すぎると水が仲々上りませんから最初は梅の目方の半量ぐらゐの重さ、四、五日したらその倍量くらゐに增し、梅に含んである水分が壓し出されるやうにしますと梅から出た酸及び鹽を溶かして甕の中にたまり、十日もするとかぶるほどになりますが、それで三週間くらゐおきます、で土用になつて天氣のよい日甕からすくひあげて、簀か、莚の上に一粒並べにして日光にあて、いはゆる「三日三晩の土用干」をします。

▼…よく干せたら甕か壺に入れて密閉し、十日ほどおいて後紫蘇の葉をつけ込んで、紫蘇の美しい色と香りをつけます。

▼…紫蘇は縮緬紫蘇といつてゐるチリチリちゞんだのがよく、五升の梅とすると百匁ぐらゐすり鉢に入れて鹽を加へ手でよく揉むと赤黒い汁が出ますから、その汁は捨て一日干してから前の別になつてゐる梅酢に入れて三日ぐらゐも日にあてゝおくと、鮮かな赤い梅酢になります（紫蘇は多すぎると梅がどす黒くなつていけません）次にいよいよ本漬をしますがまづ甕に梅を隙間なく一段並べにし紫蘇を梅酢から出して上に敷きまた梅を並べて紫蘇をしくといふ風にし一番上に紫蘇をかぶせてよくおしつけ、その上から徐ろに梅酢を注ぎ込み梅より五分上になる位まで注いで、それを木蓋か油紙で密閉しておけばこれでおいしく漬かりいつまでおいても大丈夫ですなほとり出す時は手でなく必ず箸で挾んで下さい。

連載漫画　かさ屋のやんちやん　西ひさし

梅雨の訪れに　小鳥も病み勝ち　風邪や胃腸障害など

梅雨になつてとかく氣分がすぐれないのは何も人間に限つたことではなく籠の中の小鳥とて濕氣の上昇、氣温の激變に伴つてまづ第一に罹りやすいのはかぜで、次いで胃腸障碍などが擧げられますが、ウッカリするとこれらが原因で大切な小鳥を殺してしまふことも稀ではありません、風邪か胃腸障碍かを素人が判別するにはまづ

糞を　みることです、糞に變りがなくて、少し樣子がへんにふるへ氣味であれば大概は風邪とみて差支へなく、その場合は乾燥した暖かい部屋へ入れ、その程度に從つて食物も出來るだけ消化のよい食餌をとらせますが、氣候のほか、主に腐敗又は細菌類の繁殖した汚水に因つておこる胃腸障碍には部屋も暖かく、水も湯ざましを與へ、食餌も常とは變つて開皮したもの水に浸ませたもの擂餌のやうなより消化しやすいものを與へる一方ジアスターゼやビタミン劑のごく微量を食餌にまぜて與へます、またこのほか

便秘　にはヒマシ油の二三滴を特に萬年筆のスポイトで與へるなども大切なことです、最後に特に注意すべきは梅雨中の水浴でことに今時を中心に約一ケ月に亘つて行はれる羽のぬけ變り時に水浴をさせると、羽に油氣を失ひ、全身がすつぽりぬれて風邪の直接原因を招くことも稀ではありませんから御注意下さい

魚・肉の腐敗度を薬品で試す法

食物の中毒事件の多いのは一年中何といつても梅雨時が一番で、お台所を預つてゐる主婦の緊張しなければならない季節、少しでも腐敗しかけたと思はれるものは絶對に避ける——と云つても實際問題として困るのは肉や魚で、臭ひにも味にも變りはなく、おいしく食べたものでもしばしばやられることがあるからです、そこで、簡單な藥品を用ひて化學的にはつきりと腐敗してゐるかどうかを知る方法を御紹介申上げます。

アンモニア試驗法

動物性食品が腐敗しかけると御承知の通りその蛋白質が分解してアミノ酸になり更に進んでアンモニアガスを生じます、このアンモニアが多ければ多いほど腐敗が進んでゐるわけです、そこでこれに鹽酸のガスを近づけて、鹽化アンモニアが出來るかどうかを試してみるのです、二〇パーセントの鹽酸を用意して、（普通賣られてゐる藥局方の鹽酸は三〇パーセントですからこれを少々コップにでも盃にでもとつてその半量だけ水を加へれば二〇パーセント液が出來ます）之を箸の先などに一寸つけ魚なり肉なりのそば一センチ位の處へ持つてゆき靜かに動かすともしアンモニアガスの發生してゐる場合は化合して白い煙が強く立ちのぼつて見えます、さうしたらもうはつきり腐つてゐる證據です、併し何の變化もなかつたら安心して召上つてよいのです、後に黒い紙でも立てると白い煙が尚はつきり見えます

（但し生肉、生魚の場合はほんの少し煙が出るかもしれないことを御承知下さい）なほ鹽酸は藥局で誰にもたやすく買へるお安いものです、これから夏にかけこの二〇パーセント液を小瓶にでも作つて冷暗所に貯へておき、ちよいちよいお試めしになることをおすゝめします、肉類、魚類、卵、ハム、ソーセーヂ、カニ、エビ、カマボコ、貝類など動物性食品は何でもこの方法ではつきりわかります。

健康相談

發育が惡く皮膚が弱い

（問）三歳の哺乳兒ですが發育が惡く大變顔色が青白いので直ぐオデキやカブレに罹るので困つて居ります、どんな方法で育てたらいいものでせうか御尋ね致します（新京一主婦）

（答）御書面によると三歳とありますが、三満にすると一才と何ケ月ではないでせうか、即離乳期の食餌性貧血である樣に思はれます、長く母乳又は牛乳を續けたり腸を惡くする事を極端に恐れ與へる食物を無暗に制限致しますと起ります、滿一歳以上になりますと牛乳や母乳だけでは成分の種類殊に鹽類（カルシュウム、マグネシュウム、カリュウム、ナトリュウム、鐵、銅、マンガン燐）其の中でも銅、鐵が不足して貧血を起します又蛋白質でも牛乳や母乳中に含まれて居らぬヌクレオプロテイドと云ふものが不足して發育が惡くなり、筋肉がブヨブヨとなります、ですから一歳以後は出來るだけ食物の範圍を擴げ卵、魚肉、野菜、味噌汁等を色々な方法で與へて御覧なさい、皮膚がかぶれおできが出來易いと云ふのは滲出性體質でせう、上記の食餌を廣範圍に與へ出來るだけ外に出し日光浴をして御覽なさい（回答者市立醫院小兒科々長醫學博士飯尾純三）

ラヂオ　けふの番組

〔MTCY 新京放送局〕十六日　木曜日

朝

六、二〇ニュース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇中等滿洲語講座（大連）秩父固太郎
七、一五朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報（大連）
八、二五建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座　住ひを住みよくする工夫　牧野正己
一〇、二五料理獻立（奉天）
一〇、三五家庭メモ（奉天）
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

晝

〇、〇一晝の演藝（レコード）管絃樂＝歌劇序曲より＝
一、魔彈の射手　序曲　其一、其二　ウエーバー作曲　フイードラー指揮　ボストン・ポップス管絃樂團
二、椿姫第一幕への前奏曲　ヴエルデイー作曲　トスカニーニ指揮　ニューヨーク交響管絃樂團
三、ホヴアンシチナ序奏部　ムソルグスキー作曲　クーセヴイツキー指揮　ボストン交響管絃樂團
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）氣象通報・ニュース（新京）
四、四〇經濟市況（大連・新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
（一）歌謠曲　伴奏　オーケー管絃樂團
一、そう云はないで　李銀波
二、樂しい夢　南仁樹
三、連絡船は出る　張世貞
四、總角陳情書　金貞九
五、海の交響詩　CNCジャズバンド
（二）輕音樂　ダイナ・外

東京無線

夜

六、〇〇子供の時間（奉天）童謠舞曲　獨唱と齊唱　原しげる作詞　宮城道雄作曲
獨唱　上村活子
齊唱　小暮洋子　西村ミヤ子　中田ヒロ子
箏　辻井貞子
チエロ　福井次勝
尺八　馬場弘一郎
齊唱　ワンワンニヤオニヤオ
六、二〇コドモの新聞（東京）村岡花子
六、二五趣味講演（奉天）童謠眼によつて見た滿洲　葛原しげる
七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民唱歌（奉天）協和行進曲
七、四〇講演（哈爾濱）ロシア文學に於ける二つの流れ　竹内仲夫
八、〇〇合唱（無伴奏）（東京）伊東和子　辻定子　仁科秀一　長谷川道子　ピアノ伴奏　アウグスト・ユンケル合唱團　指揮　アウグスト・ユンケル
一、「コラール」別るゝ時　バッハ作曲
二、甘き死よ來れ　バッハ作曲
三、汝わがもとにあり　バッハ作曲
四、やさしきイエスよ　バッハ作曲
五、小鳩は舞ひぬ　ドイツ民謠
六、インスブルックを去りて　イザーク作曲
七、眠りの精　ドイツ民謠
八、復活祭の歌　十二世紀ドイツ民謠
八、三〇詩吟（熊本）大麻博之
一、述懐　川上操六作
二、田原懷古　乃木希典作
三、渡邊爆擊〇〇部隊長作
四、保定攻略戰を懷ふ　河野天籟作
八、四〇一中節（東京）泰平船盡　淨瑠璃　都一梅　同　都一千穂　三味線　都一花　上調子　都一以奈
九、〇〇物語（熊本）＝懸賞放送文藝入選作＝　後萱燈籠　鎌田茂々枝作　伴奏　毛利菊枝
九、二〇時報・ニュース・ニュース解説（東京）氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー荒井（朝）小澤（晝）田中・上森（夜）

學藝

殘花曲 (八) —慈愛之花—

原作、脚色　鄭　嵐

出て行く志昂と行き違ひに、第三夫人の紅蓮が、泣きながら入つて來て、志昂とぶつゝかる、第一夫人と間違へて、ぴよこんと頭を下げて恐縮する志昂に、怒つた紅蓮が——

—くさつた馬の骨めが、さつさと出てうせろ！

そして、龍銳の脇に來て、曼娜をぐつとわきに押しのけて艶つぽく甘える樣に。

—ね、龍旦那、今晩つれてつてやると約束した國劇を忘れたの。

—うん、わしは、急に仕事を思ひ出したのでな、お前一人で行つてこい、さ、小遣だ。

手をハンドバツクに入れる紅蓮。

—ちえ！この色ずきな爺さんまた、何處の馬の骨とも知れない娘つ子を引つぱり込んで、わ、わたしは、どうなるんです。

うつむいて、しよげ返つてゐる曼娜を、ふんと蔑すむ樣に見つめながら。

—わたしは、國劇に行つたら皆んなの居る前で、毒を飲んで死んでやる、え、くやしい、わたしは死んでやる

荼々しく泣き出す紅蓮に、龍銳は手が追へない樣になつてはかんと見てゐる手代に目くはせをしながら。

—おい、陸！紅蓮を連れて國劇に行つてこい！

憤然と紅蓮が、

—龍旦那、わたしは、あんたとでなくちや厭！厭です、こんな女つ子の尻を追ふのは、明日でも、明後日でもいゝわ、一緒に行つて呉れなくちや私は死にます。

でれでれと龍銳に抱きつく紅蓮を、もてあました樣に、龍銳は、しぶしぶと出かける仕度をする、紅蓮は曼娜を突き飛ばしながら、髮のかんざしを取つてなげつける。

沈然と見送つてゐる曼娜。

溶暗。

× × ×

溶明。

曼娜が、崩れそうに部屋に入つて來る。

こゝは第二夫人愛茹の部屋である。阿片中毒と長年の間、不規則に過して來た私生活によつて、愛茹は肺を患らつてゐる。

黒い髪をふり亂しながら、と●●●つとつと筆を運んでゐたが、入つて來た曼娜を、これも蔑すむ樣に見下し乍ら。

—お前さんが新しく來た女だね、ふん、可哀そうに、お前もよつぽど、色餓鬼に見込まれる樣に生れて來たものだ、ほゝゝゝ……

急に咳をたてゝ、咳が止まらない樣に、咳こみながら、

—因果な商賣を、そんな若い年で、おつ始めようなんて……

曼娜は云はれるまゝに、默つて聞いてゐたが、咳の止まらない愛茹が可哀そうになつて傍の水をくまうとする。一方愛茹は書きかけの手紙を、ぢつと見入りながら筆を走らせようとする、二枚目の手紙には

—ね、愛する妹よ、夢寐にも忘れられない妹よ、工場の仕事が、どんなに辛くても貴女の仕事は神聖な仕事です、貴女は決して厭やだなんて云つてはいけません、姉さんの樣に、墮落した女は一生、泥沼のなかから出られないのです、明日と云ふ日が、次から次へ、悲慘のまゝ連續するのです。私はすつかり證を壞してしまひました、明日をも知れない私に、死んでも忘れられないのは、貴女一人です、煙草工場の勞働は、さぞ辛いことも多いでせう、然し毎日毎日、身をけづる妾の生活とどうして比較になれませう、私の一生はやがて終ります、然し、貴女の一生はこれからです……

泣きながら讀んでゐた愛茹に茶を入れてもつて來た曼娜が何んの拍手にか、珊瑚のかんざしを落してしまつて、それを、拾ひ上げるのを見た愛茹が、突然怒つたやうに、

—お、お前もか、その珊瑚で何もか捨てる女！出てうせろ！いや！出てうせろ！

咳が止まらないまゝに、曼娜が持つて來て呉れた茶を、曼娜に投げつける。

逃れて行く曼娜、走つて行く曼娜！そして、とある部屋に逃げ込む、と、そこには、第一夫人の玉梅が、佛壇に向つて、觀音經を一心に念じてゐる

—壽命甚難得　佛世亦難値
人有信慧難　若聞精進求
聞法能不忘　見敬得大慶
則我善親友　是故當發意
設滿世界火　必過要聞法
會當成佛道　廣濟生死流

× × ×

ぢつと玉梅の後で曼娜は讀經を聞いてゐたが、自然に淚が出て來て、遂に、しくしくと泣き出してしまふ。玉梅は、その泣聲を聞いて、優しい慈愛の眼をもつて振りかへり乍ら、威嚴のある聲で、

—貴女が曼娜ですか、何も泣かなくてもよいのです、が、泣きたくなれば、淚の涸くまで、こゝに來て泣きなさい、四海の樣に廣い佛陀の慈愛が、貴女の淚が涸れた時、大きな救ひの手を指し延べて呉れるでせう、男は、情熱にたぎる一時の業火です、その一時の業火に、貴女の身を燒いてしまつてはならないのです、さあ貴女の身の上話を聞かせて下さい。私は靜かに王龍銳の家庭を守つて來た可哀そうな女です、然し、龍銳の業火を、せき止めることは出來なかつた女です唯、その業火に身を燒かれずに濟みました、可哀そうな曼娜！私も貴女も、同じ佛陀の子供です。

泣きながら、玉梅の膝に抱きかゝへられてゐる曼娜、その曼娜の亂れた髮を輕く愛撫してゐる玉梅の二人。

暗く、その二人にダブつて龍銳と紅蓮、明るくなると——舊劇のいま演技が最高潮に上つた時であらうか、群衆がのはやしの中を、かまびしい管樂が高く鬧える劇場の坐席で、龍銳に抱きかゝへられる樣にしながら、紅蓮が、色つぽく甘えながら聞きほれてゐる。

群衆の中で眼を光らしてゐるスリの親分。

舊劇の語り。

龍銳の、紅蓮の肩をきつく抱きしめてゐる手。紅蓮の、龍銳の胴をぐつと巻きついてゐる手。

その間へ、一つの大きな手が延びて、紅蓮が傍に置いたハンドバツクを盜み取る。

ハツと氣づいた紅蓮！

—泥棒!! 泥棒!!

はつと、わきたつ群衆！逃げるスリの親分！追ひかける紅蓮と群衆！警官の顏！走る警官！格鬪する警官とスリの親分！

—好！好！好々！

ゆるやかに溶明。

リアリズムについて (三)

胡　風

しかし實際に周揚氏は不注意に私の論點を重複させてゐるのではない、彼は至極まじめに典型の普遍性といふ一側面を否定してゐるのである。

第一に、すでに阿Qが「彼の代表する農民中に在つても彼は一個の特殊な存在であつた」すでに「彼には彼獨自の經歷、獨特の生活樣式、彼のみの心理、容貌、習慣、姿勢語調等があつた！」のならばこの人物の性格のうちには普遍性といふものは含まれて居らず、一つの「典型」にもなり得ないといふことになる。

第二に、だが周揚氏は却つて同時に「彼の代表する農民」といふそんな言ひ方を用ひてゐる。一體どんな「代表」方法なのか？若しそれらの農民が一枚の請願書を書き或ひは何かを阿Qの懷に入れて彼を何處かに派し「代表」にするのか、それならば阿Qの一切がいかに「獨特」であらうともちつとも關係がないことになる、長衫を着てゐてもいい、洋服を着てゐてもいい、髮を垂らしてゐてもいい、西洋風の頭髮にしてゐてもいい、何でもいいことになる。だがそんな光榮といふものは阿Qにはなかつた。若し彼が或る種の農民を代表してゐるといふのなら、彼の盡した「代表」の使命といふものは彼の「經歷」「生活樣式」「語調」…等そのものに存せねばならぬことになる。短期被傭工になる、賊になる、革命をやらうと思つた。

第三に、しかし周揚氏も前に一度言つてゐる「雜多な人生の事實の中から共通した特徵たる典型を選び出して來る」「典型には或る特定の時代或の特定の社會群に共通した特性がある」すでに共通といふ以上、獨特ではない、私には彼が何故に斯く前後矛盾してゐるかが判らない。だが周揚氏は前に言つてゐる典型の創造は或る一社會群から最も性格的な特徵、習慣、趣味、慾望、行動、言語等を抽出しこれらの抽出したものを一定の人物の上に置いてその人物に獨特の性格を喪失せしめないことである」すでに性格を作りあげる習慣等々を一定社會群から抽出して來るのであるから、それらのものは必ずやその特定の社會群の多くの個體に分有されてゐるのである、すでに多くの個體に分有されてゐるのであるから、創造によつてつくられる典型に獨自なもの、或ひは獨特なものではあり得ない、私には彼の論點が何故に斯く混亂せるかが判らない。

好感が持てる

—宇野浩二「器用貧乏」(『文藝春秋』六月號)—

このやうな小說を書きたいと、前に作者は何處かに書いてゐたことがある。何をやらせても非常に器用なのだが、それで貧乏な、不幸な生活をしてゐる女。これは「うき世」(宇野流の表現を縮りれば)のめぐり合はせとでも言ふべきものなのであらう。

このやうな世界の、こまごましたものをまで、たんねんに調べ上げて書いた作者の努力は確かに認められてよからう。時には作者の話術が題材に壓倒されるかにも見えるほどの內容なのである。

讀んで好感の持てる作。この作者の最近の境地をよく示した作である。(御垣衞士)

馬そして姑娘 (上)

奥　一

南關を距る五里(滿里)の所に于家油房と云ふ小部落がある。

全村十戶、それ〲相當の土地をもつて農業を營み割合に貧富の差もなく平和に暮してゐる。

前に周圍一里半の環狀の池があつて蒲や蘆、睡蓮などが生え所々に楊の林がある。

于一家と私とは六年の老朋友である。

昭和八年の初秋、私は佐和山一郎と二人で城內を步いた空がよく晴れて心地よい午後だつた。

「どうだい郊外を步けるだけ步いて見ようじやないか」

遠く石碑嶺のなだらかな起伏を見せてゐるのも山と木と水を見つけてゐた內地の生活を思はせて懷しいものであつた。

野菜と高粱。どこまでも續く廣い原つぱを唄など歌ひながら二人はどこまでも步いた楊の林がある。家もある樣である。近づくと大きな池もある。

蒲が一面穗を出して家鴨が數十羽泳いでゐる。內地の山や野原で見る豆科の小さい蔓草が水邊の雜草に混つて赤いささやかな花をつけてゐた。

二人は池畔の楊の大木の下に腰を下ろして赤とんぼと蟻を見つめながら內地の秋をしのんでゐた。

お尻の邊まである髮、雪白の顎鬚の老爺が蒲の葉を編んで作つた團扇を靜かに動かしながら池の面をじつと見つめてゐた。

「喉が渴いたが、お茶でも飲ましてくれつて爺さんに交涉して見ないか」

私は滿語が不得手だつた。

佐和山の滿語が通じたのか爺さんは家に案內してくれた奥の爺さんの部屋で私達はお茶と、そして小さい孫の爲に買つておいたのであらう中秋月餅を御馳走になつた。

數日後私は母と弟を連れてこの景色を見、旁々爺さんの家へ先日のお禮に上つた。

爺さんは非常に喜んで歡待してくれた。

私と弟と二人がゝりで一生懸命の滿語も殆んど先方には通じないが手まね身ぶりで大體云はうとする事は通じる樣である。

私は日本橋の裏通り鴉片窟の中の寓居を地圖入りで是非遊びに來る樣書いて渡しておいた。

數日後、爺さん一家が大擧やつて來た。

爺さん夫婦、親爺夫婦、長男夫婦、次男夫婦、三男、四男、娘、長男の子供の大部隊である。狹い一間切りの私の家は全く入り切れん位の盛況だつたがそれでも喜んで歸つて行つた。その後月に二三回どちらかゞ行き來する間柄になつてゐた。

四年ばかり前七十幾才の老爺は死んだ。

新京神社 六月獻詠歌

一、新樹

粒良　周司
かくはしき匂に滿ちてみ社の木の芽は日毎きほひ伸ぶなり

岡村　那子
たちかへる自然のうちにもとの樹の若葉そよける五月となれり

藤井　正一
神苑のしげみ若葉は燃えいてゝ生命の香り高く放てり

平山　式子
胡沙風の吹きいでたればいちはやく木の芽ほころび伸び出でにけり

北原　一視
生れいづる力もかくや四方の樹々みどり一時に萌え立ち亘る

越中　哲也
新木を宮居の前に植ゑまして其の盛え葉に御稜威たゝへむ

和田　勝子
十年後の綠の榮偲びつゝ壇生に植うる柳の新樹

三浦　秋雄
英靈のしづかに眠る奥津城に新樹のみどりいやましにけり

伊達　眞男
胡沙風のおとなひきぬと見る間にも綠裝へり宮杜の木々

久光　稔
いとたかき多に堪へえて宮森の木々は綠によみがへりつゝ

平山　敏郎
葺替へて宮居をめぐり白楊の新樹の森は空に澄みたり

高見　光治
新しき鳥も來りて鳴くならむ青葉の木立風の香りて

植村　近平
學びやに初夏の光かゝよひて色こそまされ木々の綠葉

二、短夜

藤井　正一
旅枕いそくまに〲夜ふけてまどろみもせて明けからすなく

粒良　周司
遠くにてハスの行くありこの頃を日光滿ちたる膳に向ふも

岡村　那子
想ひわひて月の小森をいくめぐりめぐりて明けし夏の夜かな

越中　哲也
東に登る月影居待ちしに夏の夜明けて朝露しとゞ

和田　勝子
ますらをのかり寢の夢の山さくら春短夜を散らまく惜しも

北原　一視
早々にうまゐをやせむさしのぼる明日の旭日を拜がまむとす

平山　式子
たまさかに故鄕に歸りて短夜をかたらひをれば朝あけにけり

三浦　秋雄
このひごろつとめせわしく短夜を故鄕へのたよりおこたりてあり

伊達　眞男
夜もすがらいたつく子等をみとりつゝかこつ間もなく明くる短夜

久光　稔
朝日かけさし出つるころも短夜の子等の夢路はさめがてにして

平山　敏郎
寢台車うまゐもとれず根の國の山々はやも明けゆかむとす

高見　光治
短か夜は早や明けぬるか川宿に艫を押す音の近く聞えて

植村　近平
宿直して今まどろむと見るほどに早はゝくべき朝は來にけり

七月兼題　一、稻妻　二、夏草　締切　六月二十五日

新刊紹介

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△滿洲評論(十四卷二十三號)「特殊會社の役割」「大豆配給統制の貧困とその動向」「一志二片との將來」石川哲夫「組織工作に關する二の問題」等(大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢)

在滿ファン喜べ！

法、明、專等の强豪 陸續として來征

七、八兩月に亘り各地で交戰 賑ふ盛夏の野球界

春の東京大學野球リーグ戰も明大の三シーズン連覇の輝く偉業達成によつて目出度く終了し、秋再び神宮の聖戰場に相見えるまで各校はそれ〲計畫を樹て夏季アウト・シーズンを思ひ思ひの地方に遠征に過すことに決定し、慶應は日本球界初の試みである南洋諸島の技術向上、普及のため遠征し、明法兩校は滿洲野球聯盟の招聘に應じて來征するがこれと相前後して東都大學の雄中央及び專修の兩校が訪れて來るので今夏の滿洲球界は内地諸强豪を迎へ殷盛を極めるであらう、大體決つたスケヂユールは左の如くである

△明大　七月十日安東倶（安東）、十一、二兩日奉天野球團及び奉天電々（奉天）、十三日撫順滿鐵（撫順）、十三日泰山、十六、七、八日對滿洲國、電業、電々（新京）、廿一日哈爾濱倶（哈爾濱）、廿四日全四平街倶（四平街）、廿四日から卅一日迄大連實業及び滿鐵各三回戰（大連）

△法政　七月十六日から廿三日迄大連實業及び滿鐵各三回戰（大連）、廿四日泰山、廿六、七、八日奉天滿鐵、奉天野球團、奉天電々（奉天）卅日撫順滿鐵（撫順）、卅一日錦州滿鐵（錦州）、八月二日から四ゲーム（新京）、七日哈爾濱倶（哈爾濱）

△中大　八月一日安東倶（安東）、三日から五日迄奉天三チーム各一試合（奉天）、七日錦州滿鐵（錦州）八日撫順滿鐵（撫順）十日泰山、十二日迄北滿各地、十六、七兩日滿鐵及び大連實業各一試合（大連）

△專修　八月十日試合一回（大連）、十二日から十四日迄南滿各地で三試合、十六日から廿日迄滿洲國、電々、電業（新京）、廿二日哈爾濱倶（哈爾濱）、廿四日全四平街倶（四平街）、廿六日一試合（大連）

なほ右のほか全國高專大會の覇者が來征することになつてゐるがスケヂユールは未定である

國婦支部會員の〃防空〃勉强

國防婦人會新京支部では來る十八日恒例忠靈塔清掃に當り時局に鑑み終了後午後二時より滿洲防空協會後庭最新式防空施設避難所を見學、次いで白菊小學校で防空協會主事高木中佐の防空、防毒に關する講演を聞き催涙ガス、燒夷彈を使用の上防毒被服使用法の實際知識を深めることゝなつたが、多數會員の參加出席方を希望してゐる

制覇へ邁進 ハリ切る更生新京倶陣容

往年の黄金時代再建をめざして雄々しく武者振り起つた新京倶樂部は内地より新進選手を迎へて更生の意氣物凄く全滿の覇者鞍山を破つて意氣軒昂、その餘勢をかつて臨んだリーグ戰また上々のコンヂシヨンにて堂々古豪を屠りリーグ制覇の王座を占めんとしてゐる、壯なる哉その鬪志！同倶樂部では此の秋にあたり選手一同更に一層奮鬪努力國都代表チームの名に恥じぬ强豪チームの完成に向つて邁進をつづけることになつたが一般市民有志の絶大なる後援と激勵を希つてゐる、普通會員券（一ケ年）三圓で西山運動具店で扱つてゐる

健やかに伸びよ お母さん方激勵

きのふ優良兒表彰式

十一日協和會館の最後の審査會で嚴選された約百名の優良乳幼兒學童表彰式は十五日午後二時より大經路小學校講堂で副市長、衞生科長その他の關係者及び在京各知名士多數の來賓を得て盛大に擧行された、表彰式は先づ國旗敬禮につぎ春日市公署保健科長開會を宣し次いで審査會長于靜遠氏の式辭を關屋副市長代讀し大原市諮議會々長其他滿人側よりの祝辭表彰狀授與、村川衞生處長の審査報告あり審査の結果に基き優良兒童を持たれた家庭への注意事項説明並にお母さん方への激勵の言葉あつて午後四時終了した、尚當日行はれることとなつてゐた座談會は延期近く日取を決定の後通知、優良兒を育であげたお手柄のお母さん等から種々貴重な經驗談を聽取することとなつた（寫眞は表彰式）

于市長式辭

本日茲に本年度新京特別市乳幼兒愛護週間に於て優良なる兒童として選びました諸君の表彰式を擧行致しますは私の最も喜びとする所であります御承知の通り兒童及乳幼兒の成長は其國將來の發展に至大の關係を持つものでありますが特に我が國の如く輝しき前途を有し潑剌として發展すべき任務を負擔する新國家に於きましては、此等第二の國民の健全なる育成は帝國明日の運命を決する重大問題であります、斯の樣な意味に於きまして本問題は全國民の一日も忽にすることの出來ない所でありますが、吾が國都新京は全國の指標たる可き地位に在るのでありますから

吾々は 他に魁けて此が解決を計る可き責務があると考へるのであります、私共當局者も此の見地よりして、格別なる關心を以て此の問題に對處して居ります、例へば此の愛護週間の催を始め、就學兒童は保健體育の獎勵とか乳幼兒の健康診斷健康相談の施設、或は兒童遊園地の增設等渺なからざる人力と財力とを費して居りますのは何れも其の具體的な現れに外ならないのであります、然し乍ら此の問題は單に當局者である私共の力のみで解決出來得ないのでありまして、どうしても日夜乳兒の哺育、兒童の育成に當られます各家庭自らの研究と努力に俟たなければならないのであります、更に現在の滿洲に於ける市民育成生活は舊態依然として去り得ない滿系市民の大多數は素より日系市民に於ても環境の不慣れ、兩親の經驗不足等色々の障害がありまして此が除去の爲には各家庭に於て格段の研究と努力を拂つて戴かなければならぬのであります、今回選びました

諸君は 此の研究と努力に盡されました結果立派な成績を示された方々でありまして御兩親の御喜び本人の幸福は云ふ迄もなく市民全般にとつても最も良い手本として慶祝す可きものであります、玆に此の表彰式に際しまして榮譽ある諸君に敬意を表しますと同時に益々有終の美を揚げられます樣切に希望致す次第であります

野菜類はお台所でもう一度消毒

衞生隊でクロールカルキ配布

既報祝町、西三道街兩衞生隊では去る一日より富士町、吉野町市場、東廣場、洪泰橋、永春路市場、東大橋、東三道街、全安橋の八ケ所に於て外部より市内へ搬入される野菜類に對して消毒を實施夏季諸傳染病豫防の萬全を期してゐるが限られた關門に於て市内へ搬入の全野菜類を漏れなく消毒することは不可能の問題であり必然消毒漏れもあると見られるので兩衞生隊では防疫の完璧を期するため各家庭で入手した野菜は今一度各自で消毒を實施するやう希望しこれが消毒液『クロールカルキ』を無料で配布することゝなつた、希望者は兩衞生隊へ申出られたいと

中元贈答廢止

宛も戰時下、今年こそは徹底 滿鐵社員會呼掛く

滿鐵社員會では毎年中元贈答廢止運動をつづけてゐるが久しき傳統による陋習はその根絶なか〳〵不可能なる實情に惱まされてゐたが本年は宛かも未曾有の支那事變といふ絶好のチヤンスを利用して運動の徹底をはかることゝなり過般第一回第二回消費部會を開き種々協議の結果『中元贈答廢止、贈るも心配、貰ふも苦勞』の標語を刷込んだビラを全滿社員會聯合會を通じて各分會に配付した

猫婆は濡れ衣

十四日付夕刊既報、特別市安達街七一六大脇和枝さんの紛失した小爲替三圓及七圓を拾得これを愛妻に送り猫婆をきめこまんとした犯人は特別市崇智胡同居住豊田清氏と見られ大經路署に於て所在搜査中であつたが崇智胡同に居住と判明十五日同人を本署に呼出して取調べた結果、豊田氏はかねて金を貸與してゐた友人高山某から返濟金として右小爲替を受領したもので全くの濡れ衣と判つた、尚拾得者高山某は既に北支方面へ轉出目下所在不明である

協和會五の日會

政府關係その他の上層部分への協和工作を目指す首都本部では曩に「五の日會」の設け月三回の懇談會を開催することゝなつたが、第二回五の日會は十五日午後四時半より第二會議室で擧行され政府關係の中堅分子約三十名と種々忌憚のない意見を交換した

ついふら〳〵と 薄もの、誘惑

夏の犯罪、警戒せよ

大陸に夏が訪れた、國都の巷は肉感的ないでたちの女人の群が氾濫家々には網戸に或はすだれにと夏の更衣に大童であるが、酷暑の加はると共に狹い屋根の下は開放され勝ち必然戸締りにも隙が出來てこれを狙ふコソ泥は絶好のチヤンス、玄關荒しや空巣狙ひの跳梁はこれからで盜難に被害の多い國都市民の第一に警戒を要することだ、それにもましてアパートの窓から窓を通して内部の狀態が透視されるもの深夜の寢亂れた姿を伺はれることは風紀上からは勿論突發的に悲慘な犯罪を誘致せぬとも限らぬ注意を要することである、殊にうすもの、時期は痴漢が跋扈犯罪の機會を狙つてゐるもので婦人の深夜の一人歩き或は誘惑的な服裝は斷然廢止されねばならないかくの如く事件を誘發し易い時期に直面し當局では夏の防犯對策に懸命であるが各自の周到なる注意によつて犯罪の多くは未然に防止出來るものであり防犯は警民一致の建前から今後一段の戒心を要望されてゐる

特務科長會議

全滿特務科長會議は國内思想對策、出版フイルムの檢閲事務の改善、出入外國人の取締等を議案として十六日より三日間治安部會議室に於て開催される

接戰、補回戰に入つて 電々、守備に破綻

對滿洲國第三回戰 2―7

野球リーグ戰滿洲國對電々第三回戰は西公園球場で十五日午後四時五十分開戰、滿洲國先攻、審判梅本（球）三輪、山本、岩瀬（壘）四氏、滿洲國一回鈴木投手のコントロール整はざるに乘じ、二點を先取すれば電々又三回、二點を酬ひ同點のまゝ九回を終り本年最初の補回戰となつた・十一回双方共ダブルプレーを演じ十一回も無爲に終つたが十二回表電々は遂に五點の大量得點を滿洲國に許し敗退するに至つた、即ち淺原先づ右前安打に出で横内の遊飼近藤遊擊手失し、高橋投前バンド犠打に淺原、横田二、三進、續く栗原は敬遠されストレートの四球を與へられ一死滿壘となつた、次いで二木の遊飼は再び近藤遊擊不覺の本壘低投を行ひ淺原を生還せしめた、次打者平田1―3後左中間深く二壘打を放ち横田、栗原、二木三者相次いで生還して勝利を確定的なものにした、赤木四球に續き佐々木の二飼は赤木を二封したが平田三進して北川の三飼失に生還更に一擧を加へて淺原二飼に止んだが一擧五點を得た、これに對し電々山西三飼に退いたが森下右前安打、鈴木左前安打、稲田三飼失と續き一死滿壘となつたが近藤の投飼に球は北川、二木、平田とリレーされて森下、近藤併殺されて七對二で滿洲國第三回戰を得て勝者となつた

（電）002000000000（2）
（滿）200000000005（7）

▲一回（滿）横内三飼低投に生き高橋投前バンド犠打に二進、栗原一二間安打横内生還、二木打者の時栗原二盜、二木遊飼、平田中前安打栗原生還、赤木四球、草野二飼赤木二封▲（電）稲田三飼、近藤投飼、宇多村四球、迫畑左飛（滿2―電0）

▲二回（滿）北川投飼、淺原投飼横内中飛▲（電）岩本四球、高台三遊間安打、小林投前バンドに岩本、高台二、三進、森下右飛、鈴木三振（兩軍0）

▲三回（滿）高橋二飼失に出で栗原遊飼に併殺、二木三飼▲（電）稲田三飼、近藤一二間安打、宇多村三遊間安打近藤二進、迫畑四球に一死滿壘岩本三振、高台右中間二壘打に近藤、宇多村生還小林四球に再び滿壘となるも森下二飼に止む（滿2―電2）

▲四回（滿）平田一邪飛、赤木一飼失、草野二飼赤木二封、北川左前安打草野二進淺原投飼▲（電）鈴木三飼稲田中飛、近藤三振（兩軍0）

▲五回（滿）横内中飛、高橋投飼栗原中飛失に二進、二木三飼失に栗原一擧生還せんとして三壘手よりの送球に刺さる▲（電）宇多村中飛、迫畑遊飼失、岩本遊飼迫畑二封、高台中飛（兩軍0）

▲六回（滿）平田中飛、赤木投强襲安打、草野中飛、北川左邪飛▲（電）小林左飛森下三飼、鈴木三飼（兩軍0）

▲七回（滿）淺原中飛、横内二飼、高橋二越安打、栗原右飛▲（電）稲田中飛、近藤、宇多村共に投飼（兩軍0）

▲八回（滿）二木四球に出で平田バンドに二進、赤木二飛、草野代打佐々木二飼▲滿洲—草野退き佐々木遊擊となる（電）迫畑、岩本共に遊飼、高台二飼（兩軍0）

▲九回電々岩本退き櫻井右翼となる（滿）北川遊飼、淺原右中間安打、横内捕邪飛高橋中飛▲（電）小林三飛森下二飼、鈴木遊飼（兩軍0）

▲十回（滿）栗原三飼、二木左前安打に出たが平田投飼に併殺▲（電）稲田二邪飛近藤四球に出で宇多村遊飼に併殺（兩軍0）

▲十一回（滿）赤木投邪飛、佐々木二飼、北川右翼越への大飛球を放ち三壘に殺到したが櫻井、近藤、森下とリレーされた送球良く三壘に死す▲（電）迫畑遊飼、櫻井バンドを試みたが淺く捕手よりの送球に死す、高台遊飛（兩軍0）

▲十二回（滿）淺原右前安打横内遊飼失に續く高橋の投前バンドに二、三進す、栗原四球に一死滿壘、二木遊飼に近藤遊擊手本壘に投じたが低く淺原生還、平田左中間二壘打横内、栗原、二木三者生還、赤木四球、佐々木二飼赤木二封平田三進北川三飼失平田生還、佐々木二進、淺原二飼▲滿洲國赤木退き古岩井左翼、高橋右翼となる（電）小村代打山西三飼、森下右前安打、鈴木左前安打、稲田三飼に一死滿壘、近藤の投飼森下と併殺に止む（滿5―電0）

閉戰午後七時十五分

△二壘打　高台、北川、平田
△併殺（近藤、小林、迫畑）（佐々木、横内、平田）（北川、二木、平田）

	（電々）	打	得	安	犠	盜	三	四	失
8	稲田	6	0	0	0	0	0	0	1
6	近藤	5	1	1	0	0	1	1	2
7	宇多村	4	1	1	0	0	0	1	0
3	迫畑	4	0	0	0	0	0	1	1
9	岩本	3	0	0	0	0	1	1	0
9	櫻井	1	0	0	0	0	0	0	0
2	高台	5	0	2	0	0	0	0	0
4	小林	2	0	0	1	0	0	1	1
PH	山西	1	0	0	0	0	0	0	0
5	森下	5	0	1	0	0	0	0	3
1	鈴木	5	0	1	0	0	1	0	0
	計	41	2	6	1	0	3	5	8

	（滿洲）	打	得	安	犠	盜	三	四	失
4	横内	6	2	0	0	0	0	0	0
79	高橋	4	0	1	2	0	0	0	0
8	栗原	5	2	1	0	1	0	1	0
2	二木	5	1	1	0	0	0	1	0
3	平田	5	1	2	1	0	0	0	0
9	赤木	4	0	1	0	0	0	2	0
7	古岩井	0	0	0	0	0	0	0	0
6	草野	3	0	0	0	0	0	0	1
6	佐々木	3	0	0	0	0	0	0	0
1	北川	6	0	2	0	0	0	0	0
5	淺原	6	1	2	0	0	0	0	1
	計	47	7	10	3	1	0	4	2

全滿リレー大會 新京豫選

來る二十六日撫順で擧行される全滿第九回リレー大會出席の新京代表選手豫選會は十五日午後四時半より西公園競技場で擧行各選手毎に記録をとつた

◇走幅飛1岡本（國建）六米七八2濟木（中銀）3下村（經濟部）
◇走高飛1岡本（國建）一米九五2下村（經濟部）川崎（不明）永島（京中）
◇圓盤投1遠藤（滿鐵）三四米八七2内山（電業）3粱（京中）
◇砲丸投1遠藤（滿鐵）一一米三一2内山（電業）3粱（京中）4大社（京中）
◇槍投1篠田（中銀）四八米三〇2立川（經濟部）3内山（電業）4内山（京中）
◇高障碍1山下（不明）十六秒八2下村（經濟部）
◇三千米1韓（市公署）十一分十五秒四2康（京中）3中島（京中）
◇四百米1于（民生部）五四秒五

警務司を語る座談會

甘粕初代警務司長、長尾二代警務司長、大島三代警務司長を圍み蒲田次長主催の「警務司を語る」座談會は澁谷警務司長以下警務司各科長列席のもとに十五日午後七時より桃園に於て開かれたが、甘粕現協和會總務部長以下歴代の各司長より興味ある追憶が語られ午後十時和氣藹々裡に散會した

商店同業組合珠算競技入賞者

新京商店同業組合聯合會主催の第一回珠算競技大會は十五日記念公會堂に開催されたが入選者氏名は左の通りである【甲組】一等笠井勝助（淋洋行）、同二等宮本義嗣（宮本洋服店）同三等鄭大鑾（滿洲丁子屋）同三等永田稔（金城雜店）【乙組】一等勝野進（遠藤洋行）同二等岩永信（山崎洋服店）同三等油野善次（丸三洋行）【丙組】一等大庭正光（東春洋行）同二等松森文夫（赤木洋行）同三等淺野悦夫（遠藤洋行）【附記】審査員新京商業學校向井先生、山田先生

文話會例會

新京文話會では十五日午後七時から大興ビル地階青葉グリルで六月の例會を開催した

順天區長更迭

新京特別市順天區長三龜亮三郎氏は病氣の爲辭任し後任には三木脩藏氏が就任することゝに決定した

高木主事防空講演

中央警察學校では十五日午前中滿洲防空協會高木主事を聘して防空講演を行つた

大同學院卒業式

大同學院第二部第七期生卒業式は二十日午前十時三十分から同校講堂に於て擧行される

曾つて滿鐵派遣生として東亞同文書院に學んだ在京十餘氏にその昔これらの諸君の詮衡に當つた三浦義臣氏が加はりこの間一夕の宴を開いた▼席上某氏へ宛てた寄せ書に「私も近頃おとなしくなりました」と書いてゐたのが今後北支へ行く事になつた山本紀綱君▼三浦さんが述懐して「いや僕なんか一癖ある連中をと狙つて合格にしたものだつたからね」と言つてゐたのも首肯されやうといふものであつた

プレンソーダ　Sei

けふの天氣　南寄の風 曇時々晴
きのふの氣溫　最高 二二度七　最低 一四度六

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

（上演上映）　中川雨之助　竹枝一郎畫

（二十四）

旅は道連

鐵扇一本で大刀を叩き落され、すつかり怒つた髭侍を、長七郎にこやかに見遣つて、—

「豪傑殿、いま一本叩き落されては如何だ」といふと。髭面をシカめて起き上つた飛雲齋、衣服の泥を拂ひも敢ず、—

「ハツ、ハツ、いやもう結構、それにはおよびませぬ」と、投げられた刀を拾ひ上げ。—

「これは千萬忝なうござる」

と、叮嚀に三拜九拜の後、跛ひきひき峠を指して逃げ出した。

「ざまア見ろい」

「夕立に出遭つた鷲もさまだ」

「あッはゝゝ」

「あッはゝゝ」

ドツとばかりに、見物人の嘲笑

その中で長七郎を取巻いて、ペコペコ叩頭をして困るのは、助けて貰つた三人の侍。

「旦那、どうも有難うございます。お陰さまで助かりました。あの野郎、途方もねえ大きなことを吐しやがるから、ほんたうに強いのかと思つたら、まるで型無しだ」

「といふのは、つまり旦那がお強いからだ。鐵扇でもつてポンポンと、相手の拔刀を、扱つておしまひなさる手際なんざあ、どうして大したものでございますね」

「なあにね、あの野郎。天下の箱根山は、おれの物、といひさうな面をして、大手を振つて上つて來て、あつし等を見ると小遣ひ錢にでも仕ようといふつもりか、なんとか、かんとか因縁を付けやがつて、たうとうあんな騷ぎの持上つた譯へ、旦那がおいで下すつたやうたわけで……」

丁度その男たちも、山を下るといふのを幸ひ、長七郎は道連れになつて歩き出した。

この三人は三島の宿の顏役鬼柳吉兵衛身内の若い者だといふことを、途中の話で知つた。

「ねえ旦那、お急ぎでなかつたら三島で遊んでおいでになつては如何で。富士の白雪朝日で解けて、三島女郎衆の化粧の水、といつて、美い女もをりますし、內の親分だつて、鬼柳だなんて名前は怖ろしいが、物の分つた好い氣ツぷの親分でございますぜ」

「その方たちは、一體何が渡世だ？」

「實は、これなんですよ」と、中の一人が、茶碗を伏せる手つきをしてみせる。

大納言の若殿、まだ博奕のことは御存知ない。

「それは、何だ？」

「勝負事ですよ」

「勝負事と申すと、町人ながら武藝の心得があると見えるの、感心感心」

「イエ違ひます……困るなあ、どうも……つまりその、盤の上の勝負なんで」

「ハハア盤の上で勝負を致すか。それは珍らしい。それもやはり武藝の一種か」

「いゝえ、丁半のことで……」

「長半と申すと、熊坂長範のことか、さてはその方ども、盜賊を働くか」

どこまで行つても分らない。これには三人も閉口した。

縁は異なものである。

難なくも箱根の山で、鬼柳吉兵衛の子分の難儀を救つたのが縁で、愛三島の宿は鍛冶町の吉兵衛方に、長七郎暫らく旅の草鞋を脱ぐことになつた。

それは、途次子分の話を聞きながらやつて來る中に、不圖好奇心が動いたからで。

「博徒、俠客なぞといふ者の、內幕を覗いてみるのも一興だらう」

といふ氣が起つたのと、今一つ香具の行方を搜すにしても、一人よりは二人といふことがある、大勢の子分の力を借りたら、或ひは意外の手蔓が有るかも知れない、と考へたからでもあつた。